

入札説明書類

件名：国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式

令和4年8月

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

- ①入札説明書 1部
- ②仕様書 1部
- ③契約書(案) 1部
 - ①～③：応札にあつては、内容を熟知すること。
- ④質疑書 1部
- ⑤ご担当者連絡先 1部
 - ④～⑤：期限(令和4年10月3日)までにメールにて提出すること。
また、④質疑書は質疑の有無に関わらず提出すること。
- ⑥競争参加資格確認関係書類 1部
- ⑦誓約書 2種
- ⑧保険料納付に係る申立書 1部
- ⑨適合証明書 1部
- ⑩アフターサービス・メンテナンス体制証明書 . 1部
 - ⑥～⑩：期限(令和4年10月14日)までに提出すること。
なお、⑨については該当する場合のみ提出すること。
- ⑪入札書 1部
 - ⑪：1回目の応札は契約権限を有する代表者が行うこと。
また、提出期限(令和4年10月20日)を厳守すること。
- ⑫入札書等記載要領 1部
- ⑬入札辞退届 1部
 - ⑬：応札しない場合、令和4年10月20日までに提出すること。
- ⑭委任状 1部
- ⑮年間委任状 1部
 - ⑭～⑮：内容を熟知し、該当する場合は、
開札当日(令和4年10月21日)、開札会場へ持参すること。

国立健康・栄養研究所移転先における

執務室等整備業務一式

仕様書

令和4年8月

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

1. 件名

国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式

2. 目的

健栄研の移転先における執務室等での什器類、パーティーション等の購入設置（付帯工事含む）を行うことを目的とする。

3. 履行場所

健都イノベーションパークNKビル（以下「NKビル」という。）1F～3F
（大阪府摂津市千里丘新町3-17）

4. 履行期間等

契約締結日より令和5年3月30日まで

なお、什器類の設置は令和4年12月末までを想定しているが、具体的な日程は健栄研内電話及びネットワーク配線工事等の実施状況を勘案し、健栄研等と協議のうえ決定する。

5. 業務等内容

（1）設置を必要とする什器类等及び設置場所

別添1 調達・設置品目リスト、及び別添2 執務室等レイアウトのとおり。

レイアウト内容を元に、必要となる什器類、パーティーション等を設置する。

この際、移転により什器类等の移設業務及び実験室整備関係の業務が行われることから、工程等について当該業者と事前に打ち合わせの上、必要な協力を行うこと。

（2）業務範囲

- ①作業実施計画書、作業体制表、作業員届等の作成、提出
- ②施設の養生、搬入方法等
- ③設置物品の搬入、設置等
- ④付帯工事等の実施
- ⑤業務遂行に伴う現場管理
- ⑥作業終了確認及び検査確認の立会い

（3）作業時間

作業時間は、原則として土日祝日及び年末年始休暇を除く9時00分～18時とするが、業務の都合による変更はあり得る。なおNKビルの定めるところにより、騒音等を伴う作業は時間外若しくは休日での作業となるので、留意のこと。

（4）業務内容

- ①作業実施計画書、作業体制表、作業員届等の作成、提出

a. 受託者は、本業務実施にあたり、健栄研担当者（健栄研会計課職員及び健栄研が

指定する者を指す)及び関係業者と協議を行い、その上で作業項目(作業項目における作業実施体制、役割分担が明確に示されていること。)、具体的な内容及びスケジュールを記載した「作業実施計画書及び作業体制表」を契約締結後15日以内に作成すること。また、内容に変更が生じる場合は、その都度健栄研担当者及び関係業者と協議の上、更新すること。

- b. 入居する健都イノベーションパークNKビル運営事業者及び当該運営事業者が指定するビル管理業者(以下「運営事業者等」という。)の許可を得るため、受託者は、工事着手1カ月前までに付帯工事の内容、方法及び工事図面を含めた工事計画書を健栄研担当者に提出すること。特に工事により騒音を発する場合は、本計画書内にその時期、内容を明記すること(運営事業者等の規定により、時間外又は休日での作業となるので留意のこと)。併せて、設計統括者等より工事図面等の確認が行われるので指定される資料を作成し提出のこと。

②施設の養生、搬入方法等

a 養生場所

養生場所は、搬入により損傷の恐れのある場所(玄関、ロビー、廊下、通路、エレベーター等)として別添3により指示した場所とする。搬入経路には、十分な養生を行うこととし、受注者の責に起因する施設内或いは敷地内での破損等が認められた場合は、受託者の責任において、賠償、修繕又は弁償すること。なお、重量機器の搬入時において追加養生が必要な場合は、健栄研担当者と別途協議すること。

b. 養生の実施方法・実施場所

養生については、事前に養生計画書を事前に提出し、使用資材、取付け方法・場所等の詳細を提示する。

c. 搬入方法等

搬入方法については、別添3により定められた場所(4tトラックまで停車可)より、定められた搬入経路により室内に搬入すること。なお、これに寄らない場合は健栄研担当者及び運営管理者等と協議の上決定することとし、調整が必要な場合も同様とする。

③設置物品の搬入、設置等

- a. 別添2レイアウト図に基づき現場にて物品の位置を決定し、健栄研担当者の確認を得ること。その上で、別添1による物品を指定された場所に運搬し、ブース、什器類等を設置すること。なお、納入品は現場設置までは受託者で管理すること。

また、2F執務室内個室ブース、3F総務部以外でのパネル設置については「④付帯工事の実施」を参照のこと。

- b. 執務室内はOAフロアであり床がカーペット仕様となっているので、什器類やパネル等の設置に当たっては、カーペットに損傷を与えないよう留意すること。また、作業時に大量のチリ等をカーペット上に散乱しないようにすること。
- c. 搬入口及び輸送用EVは制約があるので、健栄研担当者及び運営事業者等の指示により対応すること。

- d. 什器家具類には、必要に応じて地震等に対する転倒防止のため固定措置又は対応を取ることを。
- e. 以下の室には電話線がOAフロア床下に配線されているので、健康研にて指定された席（箇所）の直下に配線されるよう、物品設置前に配線の調整を行うこと。
 - (a) 2F 執務室
 - (b) 2F 健康食品情報研究室
- f 設置作業実施上の留意事項
 - (a) 納入品それぞれの特性や規格、用途等に応じ、適した方法で運搬や設置を行い、作業中の損傷・破損等の事故がないよう十分配慮すること。
 - (b) 法令の定める資格を要する作業については有資格者を確保し実施すること。
 - (c) 納入品は可能な限り、組み立ててから納入することとする。ただし、現地での組み立てが必要なものは設置する室内での作業とするが、作業前の十分な養生及び作業後の清掃は受託者で行うこと。特に組み立て時に騒音を発する場合は健康研担当者及び運営事業者等の指示に従って実施すること。
 - (d) 不要な資材や梱包材等は受託者が持ち帰り、受託者の責任において適切に処分すること。
 - (e) 搬入作業の実施にて必要となる警察・行政及び運営事業者等への各種手続きは、受託者にて実施する。

④付帯工事等の実施

a 付帯工事

以下の工事は、別添1による記載のある内容について、別添2及び別添3を参照の上設置すること。必要なNKビル図面は健康研より提供する。いずれも工事内容については、事前に設計統括者による工事図面等の確認が行われるため、必要とされる資料を提出のこと。

この上で、防災設備の設置等C1工事（運営事業者が指定する業者による工事を指す）が必要とされた場合は、工事内容を調整することがあるので留意のこと。また必要により、消防法等必要な届出対応も併せて実施する。

(a) 間仕切りパネルの設置

以下の箇所に間仕切りとしてのパネル設置工事を行うこと。

i 3F 保管庫内

天井との間に空間（500mm程度）を開ける形で設置する。いずれも天井に設置している設備等を勘案して間仕切りの位置を設定する。なお、奥にある国民健康栄養調査票を保管する1室は進入防止バーを設けること。

ii 2F データ管理室及び共用会議室1（OAフロア仕様）

共用会議室1とデータ管理室の間は、天井まで接続する形で設置し、他は天井との間に空間（500mm程度）を開ける形で設置する。いずれも天井に設置している設備等を勘案して間仕切りの位置を設定する。

消防法等必要な届出対応も併せて実施する。

iii 3F 所長室、主幹室、2F 共用会議室3（健康食品情報研究室内）及び3F 研究連携推進室（仮称）内会議室・室内での間仕切り

天井との間に空間（500mm 程度）を開ける形で設置する。天井に設置している設備等を勘案して間仕切りの位置を設定する。

(b) O Aフロア床下補強

O Aフロアでの耐荷重（300kg/m²）を超える重量物を設置するため、以下の箇所については床下を補強すること。補強の度合いは床上に設置する機材等を勘案して決定すること（別添2参照）。

- i 3 F 国民健康調査室内（移動書庫設置部分）
- ii 2 F 執務室、健康食品情報研究室（Web 用個室設置部分）
- iii 3 F 総務部内（金庫設置部分）

なお、具体的施工方法は事前に協議のこと。

(C) 3 F 研究連携推進室（仮称）天井コンセントの変更

同室内の天井にあるリーラーコンセントからの電源ルートを変更し室内に供給すること。この際、O Aタップ（4口）×22か所の設置を目途とする（別添2参照）。なお、具体的施工方法は事前に協議のこと。

b 各部屋名称表示及び部屋案内板の設置（別添3参照）

(a) 各部屋入口での部屋名表示サインの設置

- i 各部屋の入口（専有部）のドア横に室名を記した表示サインを設置のこと。
- ii 表示には日本語名を記載のこと。
- iii 将来の表示内容の変更に对应できるようにカッティングシートによる貼付けとすること。
- iv 掲示仕様はNKビル内で使用されているサインの字体と同様のものを使用すること。
- v 以下の室のドアには、空室及び使用中（データ管理室、主幹室、役員控室は空室・在室）の別が手動で表示できる表示板を別に設置すること。
 - 1F 研修展示室、男性更衣室及び女性更衣室内シャワー室
 - 2F 共用会議室（3室）、データ管理室（3室）、研究部用小会議室（3室）
 - 3F 休養室（3室）、主幹室、役員控室、TV会議室

(b) 1F～3Fにおける案内板の設置

- i 別添3の図面を参考に、各階の専有部入口にプレート形式で健栄研の1F～3F各階での各室位置を記した案内板を設置すること（日本語とする）。
- ii 案内板は、A3又はそれと同等の大きさとし、アクリル板で設置すること。
- iii 将来表示内容の変更に对应できるようにカッティングシートによる貼付けとすること。
- iv 掲示仕様は健栄研担当者に確認の上決定すること。

⑤業務遂行に伴う現場管理

- a. 作業を実施するにあたり、作業期間中は常に作業管理者を1名配置し業務全般の管理を行うこと。管理体制表及び作業実施体制表を作成し提出すること。管理体制に変更が生じた場合には、健栄研担当者の承認を得た上で円滑に業務が行なわれるよう調整を行なうこと。

b. 入室管理について

作業に関わる者に対し、入館時の受付、作業腕章及び健栄研が提供する入館証を交付する。健栄研が設ける現場事務所にて当日敷地内で作業をする者に対し、受付時間、会社名、氏名、業務内容を記載すること。作業終了時も終了時間を記載させること。その他必要な事項は、健栄研が運営事業者等と協議の上指示する。

⑥作業終了確認及び検査確認の立ち会い、他

- a. 設置された部屋ごとに、作業終了後に行う確認及び検査確認に立ち会うこと。
- b. 業務の使用が円滑に行えるよう、取扱に関する説明を健栄研担当者を実施の上、取扱に係るマニュアル等を作成し提供すること。

6. 物品の調達条件

- (1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」の基準に基づき、環境に配慮した製品であること。
- (2) JOIFA（一般社団法人日本オフィス家具協会）の定める標準使用期間及び強度試験（耐久強度・耐静的強度の試験）に適合する製品であること。
- (3) ISO9001（品質保証規格）、ISO14001（環境マネジメント規格）の認証を取得したメーカーのものであること。
- (4) 納入品は全て新品とし、納入完了後1年以内に正常な使用にかかわらず、製品に不具合が生じた際には、受託者は無償で納入品の修理、または交換の措置をとること。なお新品によらない場合は健栄研担当者と協議のこと
- (5) 保証期間終了後においても、修理等のアフターサービスを5年間提供可能な体制を有する製造者の製品であること。
- (6) 参考銘柄以外で納入を予定する場合は、サイズ、形状、色系統の種類、材質や品質等の仕様が参考銘柄と同等であることとし、以下の資料を提出し同等品の確認をすること。
 - ① 参考銘柄との同等品の仕様を比較した一覧表
 - ② 仕様が確認できるカタログ等の資料及び写真（カラー）
 - ・カタログは該当ページに付箋を貼付し、メーカー等で記載内容がわかりやすいように示すこと。HPから印刷する場合はカラーとする。
 - ・品目によっては定価も確認する場合があるため、提出資料には定価が記載されている部分も含めること。
 - ・グリーン購入法等の環境に配慮した製品であることが確認できる部分も含めること。
 - ・サイズに誤差がある場合は、別添2 執務室等レイアウト案を踏まえ適切な通路幅を確保した製品を選定すること。色の指定がない品目については、参考銘柄のカタログ記載の色系統の種類を有するものとするが、複数の色から選択が可能なものも可とする。
- (7) 納入自体が不可能若しくは履行期間が大幅に遅延する品目が発生した場合は、健栄研担当者と速やかに協議を行うこと。
- (8) パネル等の色については、移転先現場の内装を踏まえ決定することとし、契約後

に協議する。

(9) その他

- ・提案に際しては、提案装置が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的にかつ分かりやすく、資料等を添付する等して説明すること。また、提案が仕様を満たしていることを提出資料のどの部分で証明できるか、参照すべき箇所を明示すること。参照すべき箇所がカタログ、構成図、仕様書等である場合には、アンダーラインを付す、色分けする、余白に大きく矢印を付す等により、当該部分を分かりやすくしておくこと。
- ・本装置の目的実現の為に必要な付属装置等は、技術的要件への記載のあるなしに関わらず提案に含めること。

7. 検査及び引渡し

本仕様書に基づき、健栄研担当者の立会いの上、検査を受けるものとし、合格をもって引渡しを行う。

8. 保証事項

調達物品の保証期間は納入検査確認後1年間とし、通常の使用により保証期間中に生じた故障及び不具合についての原因調査、修理を無償で行うこと。

9. 成果物

以下を提出すること（正副各1部及び電子媒体2枚（DVD等））

- ・作業工程表（搬入経路含む）
- ・納入する物品の色見本
- ・設置竣工図面
- ・納品書（納品検査前まで）
- ・取扱説明書
- ・保証書

10. 作業における留意事項

- (1) 作業を実施する場合は、健栄研担当者からの注意を厳守し、当該担当者の指示のもと実施すること。健栄研が別に指定する設計統括者又は調整業者（以下「設計統括者等」という。）より指示があった場合も同様とする。またビル運営事業者等が示す規約等を遵守すること。
- (2) 作業統括責任者においては、本業務を行う者に対し、秘密の保持を厳守させ、作業が円滑に遂行されるよう管理監督を行うとともに、業務遂行等の管理に万全を期さなければならない。
- (3) 作業員のNKビル内への出入りは、健栄研が定める方法に従うこと。健栄研が指定する以外の区域へ立ち入ってはならない。立ち入る必要性が生じた場合は、健栄研担当者の許可を得ること。
- (4) 作業管理者は、業務の進捗状況について健栄研担当者から照会があった場合は、書面等で遅滞なくこれを報告すること。

- (5) 受託者は、本業務について健栄研担当者の求めに応じ打ち合わせを実施すること。打ち合わせの際の議事概要は打ち合わせの日から一週間以内に健栄研担当者に提出すること。また、移設開始から終了までの作業実施日は、逐次健栄研担当者へ業務連絡を行うこと。
- (6) 受託者の過失により、健栄研が所有する設備、物品に損害又は不具合を与えた場合は、受託者がこれを補償するとともに復旧を行うこと。運営事業者等及びNKビル内テナント所有の施設、設備、物品についても同様とする。
- (7) 資材の搬入は健栄研担当者及び運営事業者等が定める方法に従うこと。
- (8) 室内での作業においては無火気工法を原則とする。やむを得ず火気を使用する場合は、事前に健栄研担当者の許可を得ること。
- (9) 配線、通電等の実施においてNKビルの施設、設備との調整等が必要な場合は、健栄研担当者、運営事業者等と協議すること。
- (10) 本業務にかかる事務または事業の全部を一括して第三者に再委託をしてはならない。また、本業務における総合的な企画および判断ならびに業務遂行管理部分については、受託者以外の第三者へ再委託することを禁止する。
- (11) 本業務の一部を第三者に再委託をする場合は、必ず事前に再委託する業務の範囲、再委託先等を発注者に対し書面にて報告し、協議を行ったうえ、発注者の承認を得なければならないものとする。なお、再委託先への支払額は、原則として本件業務の受託金額の1/2を超えることはできない。
- (12) 以下の内容は別に設置工事を行うことから、健栄研担当者の指示に応じ、当該工事業者へ必要な協力を行うこと。
 - ・ 防災設備の設置
 - ・ 電話工事
 - ・ ネットワーク配線工事

11 その他

- (1) 本仕様書に定める一切の費用を含むこと。また、工事に伴う養生・廃棄物処理等についても一切の費用を発生させることなく受託者の負担でこれを行うこと。
- (2) 安全確保及び事故防止のための必要な措置を講じること。事故が発生した場合その補償については受託者が責任を負うこと。
- (3) 本業務に携わる者は、業務の過程で健栄研及び運営事業者等が提供した情報・資料(公知の情報を除く。以下同じ。)を、本業務の目的以外に使用又は第三者に開示若しくは漏えいしてはならないものとし、必要な措置を講ずること。なお、本業務に携わる者以外の第三者に開示する必要がある場合は、事前に協議の上承認を得ること。
- (4) 本仕様書に疑義が生じた場合または委細のない事項が生じた場合は、受託者は発注者と速やかに協議し、その指示に従うものとする。ただし、軽微なものについては健栄研担当者の指示に従うこと。

12. 問い合わせ先

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 総務部 健栄研会計課

黒木（くろき）、森屋（もりや）、峯（みね）
〒162-8636 東京都新宿区戸山1-23-1
厚生労働省戸山研究庁舎管理棟3階
E-Mail: eiken-kaikei@nibiohn.go.jp
TEL : 03-3203-5721

別添1 調達・設置品目リスト

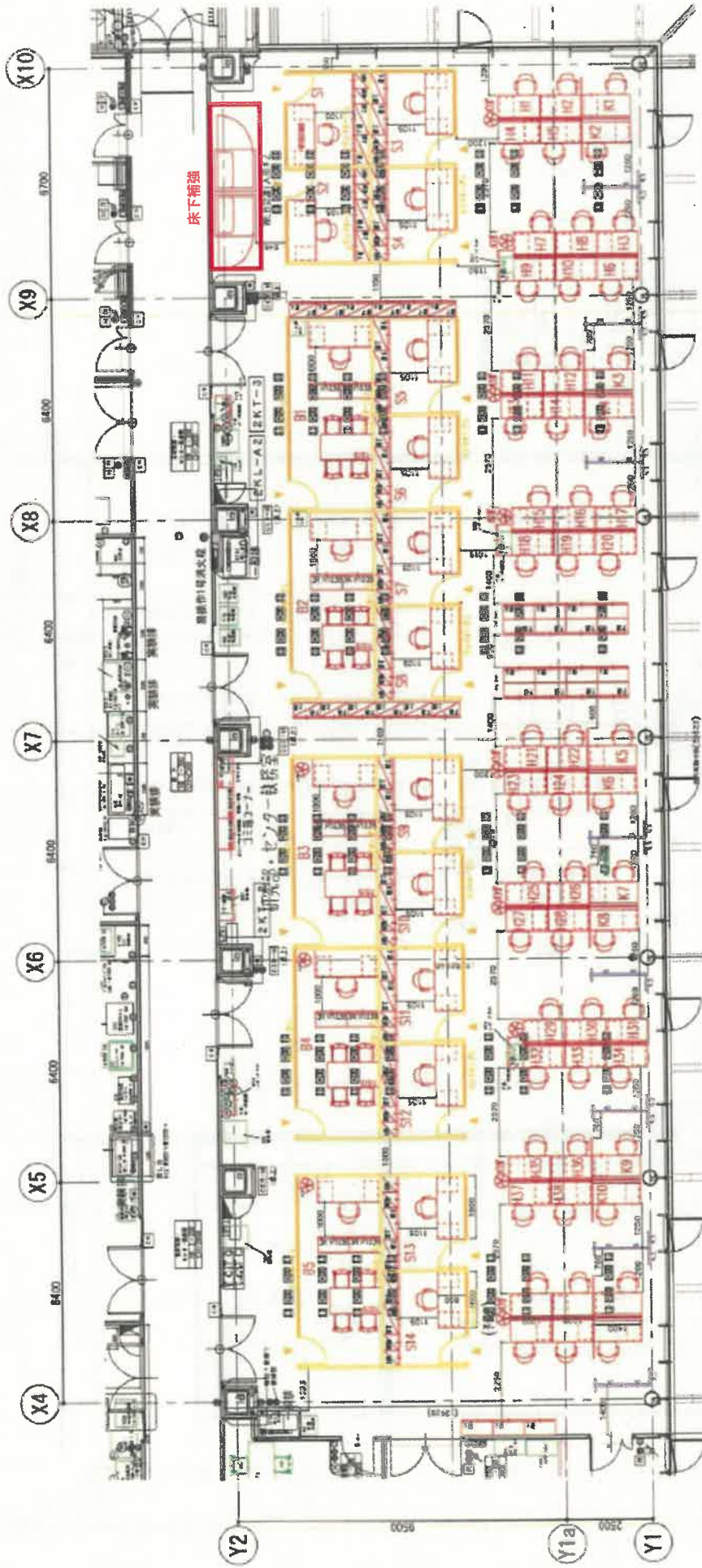
品目名、他	参考製品名	商品規格	数量	単位	仕様寸法	備考
(1) 設置物品搬入、設置等関係						
【1F】						
<研修展示室>						
会議机 (キャスター付き)	スレント樹脂幕板・棚付	THN-186KS	18	台	1800W*600D*720H	
会議室用椅子 (キャスター付き)	モンンチェアネスタブル肘なし	KLD221DL-T1T1T1	54	脚	580W*555D*820H	
【2F】						
<健康食品情報研究執務室>						
●室長室・研究員用パネル						
室長・研究員用ブースパネル	F Z Rパネルスチールパネル	FZR-0921AS-W9L9	3	枚	900W*50D*2135H	
〃	F Z Rパネルスチールパネル	FZR-0821AS-W9L9	3	枚	800W*50D*2135H	
〃	F Z Rパネルスチールパネル	FZR-04121AS-W9L9	1	枚	450W*50D*2135H	
〃	F Z Rパネルスチールパネル	FZR-07121AS-W9L6	1	枚	700W*50D*2135H	
〃	F Z Rパネルスチールパネル	FZR-1121AS-W9L9	1	枚	1100W*50D*2135H	
室長席個席用ドア	F Z Rパネルスチールドア窓付	FZR-21DSM-W9	1	枚	900W*50D*2135H	窓付・シリンダー錠付
室長席個席パネル用器具	F Z Rパネル連結90°ポスト	FZR-21JS-W9	3	本	50W*50D*2135H	
〃	F Z Rパネル壁固定調整金具	FZRA-21PK-W9	2	個	45W*55D*2128H	
〃	F Z床固定金具	FZSA-PF	2	個	82W*40D*15H	
〃	ドアクローザー	FSNP-21PL	1	個	355W*90D*108H	
〃	F Z Rパネル連結金具セット	FZRA-RS	1	個	120W*35D*50H	
●健康食品情報研究執務室書庫						
書庫 (下段のみ)	e Sキャビ3枚引戸型下段用	H1-M1090RSS1-W9	17	台	900W*450D*1038H	
〃	e Sキャビベース	H1A-M0690BA-W9	17	台	900W*450D*60H	
●健康食品情報研究執務室室長収納庫						
健康食品情報研究室長収納庫	e Sキャビ片開きワードローブ型	H1-M2145HWS-W9	1	台	450W*450D*2076H	シリンダー錠
〃	e Sキャビハーフサイズベース	H1A-M0645BA-W9	1	台	450W*450D*60H	
〃	転倒防止キャビ床固定金具	EQ-S121	1	台	120W*73D*15H	床固定
〃	e Sキャビ両開き扉型下段用	H1-M1090HSS-W9	1	台	900W*450D*1038H	下段両開き
〃	e Sキャビガラス両開扉型上段用	H1-M1090HVG-W9	1	台	900W*450D*1038H	上段ガラス両開き
〃	e Sキャビ転倒防止ユニット	H1S-M0690CTS-W9	1	台		
●補助員用デスク、椅子関係						
補助員用デスク	インターリンクR両面スタート	CLR-244SES-W9W9	2	台	2400W*1400D*720H	フリーアドレス型
〃	インターリンクR両面エンド	CLR-244EES-W9W9	2	台	2400W*1400D*720H	〃
補助員用デスク用器具	インターリンクRダクトカバー両	CLRA-24DCM-W9	4	本	1200W*96D*18H	
補助員用ワゴン	C Z RワゴンA 4 2段	CZR-046MPCB-W9	16	台	396W*593D*651H	
補助員用デスク用器具	インターリンクR机上Fパネル	S0-CLR-244XBR	4	台		
〃	インターリンクR机上Sパネル	SO-CLR-064XGR	12	台		
補助員用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-167JVH1GNB2	16	脚	680W*625D*900H	カーペット用・ハンガー付き
●研究員・室長用デスクチェア						
室長用デスク	C Z R両袖机	CZR-167BAC-9W9	1	台	1599W*700D*720H	
室長用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JVH1W9A3	1	脚	680W*625D*960H	
研究員用デスク	C Z R片袖机	CZR-147CBC-9W9	1	台	1399W*700D*720H	
研究員用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JVH1W9A3	1	脚	680W*625D*960H	
●健康食品情報研究室内共用会議室						
健康食品情報研究室内共用会議室パネル	F C Vランマ空きパネル	FCV-0927OP	12	面	900W*2700H*70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C V片開きドアパネル (スリット窓付)	FCV-0927DS	1	面	900W*2700H*70T	シリンダー錠
〃	F C Vパネル端部	FCV27JA	2	か所	70W*2700H*35D	
〃	F C VパネルL型コーナー	FCV27JD	1	か所	70W*2700H*35D	
<各研究室・センター執務室>						
●執務室部長・室長ブースパネル (左側の区画)						
執務室部長・室長ブースパネル	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-1230OP	10	面	1200W*3000H*70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-1230OCP	1	面	1200W*3000T*70T	
〃	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-0930OP	6	面	900W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-0930OCP	8	面	900W*3000H*70T	
執務室部長・室長ブースドア	F C V片開きドアパネル (スリット窓付)	FCV-0930DOS	3	面	900W*3000H*70T	シリンダー錠
執務室部長・室長ブース用支柱	F C V L型コーナー支柱	FCV-30JD	4	か所		
〃	F C V 3WAY支柱	FCV-30JE	4	か所		

品目名、他	参考製品名	商品規格	数量	単位	仕様寸法	備考
(左側から2番目の区画)						
執務室部長・室長ブースパネル	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-1230OP	12	面	1200W*3000H*70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-1230OCP	2	面	1200W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-0930OP	12	面	900W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-0930OCP	16	面	900W*3000H*70T	
執務室部長・室長ブースドア	F C V片開きドアパネル (スリット窓付)	FCV-0930DOS	6	面	900W*3000H*70T	シリンダー錠
執務室部長・室長ブース用支柱	F C V L型コーナー支柱	FCV-30JD	4	か所		
〃	F C V 3 W A Y支柱	FCV-30JE	4	か所		
〃	F C V 4 W A Y支柱	FCV30JF	1	か所		
(右側から2番目の区画)						
執務室部長・室長ブースパネル	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-1230OP	12	面	1200W*3000H*70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-1230OCP	2	面	1200W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-0930OP	12	面	900W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-0930OCP	16	面	900W*3000H*70T	
執務室部長・室長ブースドア	F C V片開きドアパネル (スリット窓付)	FCV-0930DS	6	面	900W*3000H*70T	シリンダー錠
執務室部長・室長ブース用支柱	F C V L型コーナー支柱	FCV-30JD	4	か所		
〃	F C V 3 W A Y支柱	FCV-30JE	4	か所		
〃	F C V 4 W A Y支柱	FCV30JF	1	か所		
(右側の区画)						
執務室部長・室長ブースパネル	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-1230OP	8	面	1200W*3000H*70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-1230OCP	4	面	1200W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空きオールパネル	FCV-0930OP	6	面	900W*3000H*70T	
〃	F C Vランマ空き腰上ガラスパネル	FCV-0930OCP	8	面	900W*3000H*70T	
執務室部長・室長ブースドア	F C V片開きドアパネル (スリット窓付)	FCV-0930DS	4	面	900W*3000H*70T	シリンダー錠
執務室部長・室長ブース用支柱	F C V L型コーナー支柱	FCV-30JD	4	か所		
〃	F C V 3 W A Y支柱	FCV-30JE	4	か所		
〃	F C V 4 W A Y支柱	FCV30JF	1	か所		
●補助員席用区分パネル						
執務室内研究員席区分パネル	F Z Rパネルクロスパネル	FZR-0815AR	16	枚	800W*50D*1535H	
〃	F Z Rパネルクロスパネル	FZR-0415AR	14	枚	450W*50D*1535H	
執務室内研究員席区分パネル用器具	F Z Rパネル連結90°ポスト	FZR-15JS-W9	8	個	50W*50D*1535H	
〃	F Z Rパネル両側安定板	FZRA-PB-T2	8	個	44W*400D*200H	
移動式パネル	スクリーンTRクロス	FTR-2315AEE	4	枚	2300W*524D*1500H	執務室内移動配置
執務室内座席用ワゴン	C Z RワゴンA42段	CZR-046MPCB-W9	42	台	396W*593D*651H	
執務室内補助員席区分パネル	インターリンクR机上Fパネル	SO-CLR-248XBR	9	枚	2400W*815H	
〃	インターリンクR机上Fパネル	SO-CLR-128XBR	3	枚	1200W*815H	
〃	インターリンクR机上Sパネル	SO-CLR-068XGR	24	枚	700W*815H	
〃	インターリンクRエンドパネル両	SO-CLR-146WXR	6	枚	2200W*1535H	
〃	C Z R机上フロントパネル	SO-CZR-144WFR	6	枚		
執務室内補助員席用器具	エンドロングパネル (補強用)	SO-CZR-146HXR	6	枚	1400W*1535H	
〃	インターリンクRダクトカバー両	CLRA-24DCM-W9	9	個	1200W*96D*18H	
●研究部センター執務室収納庫						
執務室内室長ブース内書庫	e Sキャビ両開き扉型下段用	H1-M1090HSS-W9	28	台	900W*450D*1038H	シリンダー錠
〃	e Sキャビガラス両開扉型上段用	H1-M1090HVG-W9	28	台	900W*450D*1038H	シリンダー錠
執務室内室長ブース書庫用器具	e Sキャビ転倒防止ユニットベース	H1S-M0690CTS-W9	28	台		転倒防止ベース
執務室内室長ブース内書庫	e Sキャビ片開き扉型	H1-M2145HSS-W9	14	台	450W*450D*2076H	シリンダー錠
〃	e Sキャビ片開きワードローブ型	H1-M2145HWS-W9	14	台	450W*450D*2076H	シリンダー錠
〃	e Sキャビハーフサイズベース	H1A-M0645BA-W9	28	台	450W*450D*60H	ベース
執務室内室長ブース書庫用器具	転倒防止キャビ床固定金具	EQ-S121	28	台	120W*73D*15H	ハーフサイズ用床固定金具
執務室内部長ブース内書庫	e Sキャビ両開き扉型下段用	H1-M1090HSS-W9	10	台	900W*450D*1038H	シリンダー錠
〃	e SキャビLフォース中間用ベース	H1S-M0690CTC-W9	10	台	900W*450D*60H	ベース
執務室内部長ブース内書庫用天板	e S天板	HTRA-029TT-71	10	枚	900W*450D*20H	天板
執務室内書庫	e Sキャビ両開き扉型下段用	H1-M1080HSS-W9	12	台	800W*450D*1038H	シリンダー錠 (通路)
〃	e Sキャビガラス両開扉型上段用	H1-M1080HVG-W9	12	台	799W*450D*1038H	シリンダー錠 (通路)
〃	e Sキャビ転倒防止ユニットベース	H1S-M0680CTS-W9	12	台		(通路)
〃	e Sキャビ両開き扉型下段用	H1-M1090HSS-W9	16	台	900W*450D*1038H	執務内書庫 (中央右背中合わせ部)

品目名、他	参考製品名	商品規格	数量	単位	仕様寸法	備考
執務室内室長ブース書庫用器具	e S キャビベース	H1A-M0690BA-W9	16	台	900W*450D*60H	執務内書庫 (中央右背中合わせ部)
執務室内室長ブース書庫用天板	e S 天板	HTRA-029TT-71	16	枚	900W*450D*20H	執務内書庫 (中央右背中合わせ部)
執務室内書庫	e S キャビオープン棚型	H1-M1090LS-W9	2	台	900W*450D*1038H	
執務室内書庫用器具	e S キャビベース	H1A-M0690BA-W9	2	台	900W*450D*60H	
〃	e S 天板	HTRA-029TT-71	2	枚	900W*450D*20H	
プリンタ台下書庫	e S キャビ3枚引戸型下段用	H1-M0690RSS1-W9	6	枚	900W*450D*692H	
プリンター台下用書庫用器具	e S キャビベース	H1A-M0690BA-W9	6	台	900W*450D*60H	
〃	e S 天板	HTRA-029TT-71	6	枚	900W*450D*20H	
データ管理室横書庫	e S キャビ3枚引戸型下段用	H1-M0690RSS1-W9	3	台	900W*450D*692H	
データ管理室横書庫用器具	e S キャビベース	H1A-M0690BA-W9	3	台	900W*450D*60H	
〃	データ保管室横	HTRA-029TT-71	3	枚	900W*450D*20H	
●執務デスク・チェア						
執務室内補助員座席	インターリンクR両面単独型	CLR-244GES-W9W9	6	台	2400W*1400D*720H	フリーアドレス型
〃	インターリンクR両面スタート	CLR-244SES-W9W9	3	台	2400W*1400D*720H	〃
〃	インターリンクR両面エンド	CLR-124EES-W9W9	3	台	1200W*1400D*720H	〃
執務室内補助員椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-167JVH1W9A3	42	脚	680W*625D*900H	ハンガー付
部長・室長用執務用机	CZR R両袖机	CZR-167BAC-9W9	19	台	1599W*700D*720H	
部長・室長用執務用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JVH1W9A3	19	脚	680W*625D*960H	
研究員用執務用机	CZR R片袖机	CZR-147CBC-9W9	12	台	1399W*700D*720H	
研究員用執務用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JVH1W9A3	12	脚	680W*625D*960H	
●データ管理室						
データ管理室用机	CZR R平机L脚	CZR-127HAC-9W9	3	台	1199W*700D*720H	
データ管理室用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JV1W9A3	3	脚	680W*625D*940H	
●他家具						
部長室内ミーティングテーブル	ホバーT脚アジャスター角型	DDJ-157HNTA-TR	5	台	1500W*750D*720H	
【3F】						
<国民健康・栄養調査作業室>						
スライド式書庫 (2層式)	e S キャビスライドタイプ	H1T-26MMHL-W9	2	台	5562W*950D*2217H	
〃	e S キャビスライドタイプ	H1T-21MMHL-W9	1	台	927W*950D*2217H	
〃	シンキャビスライド用後列引戸	HTAP-219GDSN-W9	2	台	945W*25D*2080H	
スライド式書庫用器具	スライドキャビネット用ロック右	HTAP-SLR	2	個		
〃	スライドD450床固定金具	EQ-YKK-45	26	個	420W*10D*12H	
パソコン配置用デスク (平机)	インターリンクR片面単独型	CLR-248GLS-W9W9	1	台	2400W*830D*720H	
〃	インターリンクR片面単独型	CLR-148GLS	1	台	1400W*830D*720H	
〃	インターリンクR片面単独型	CLR-288GLS	1	台	2800W*830D*720H	
パソコン配置用デスク器具	インターリンクRダクトカバー片	CLRA-24DEM	1	台	1200W*48D*18H	
〃	インターリンクRダクトカバー片	CLRA-14DEM	1	台	700W*48D*18H	
〃	インターリンクRダクトカバー片	CLRA-28DEM	1	台	2800W*48D*18H	
パソコンデスク用椅子	ノートチェア固定肘メッシュ	KJ-186JV	5	脚	680W*625D*880H	
<総務部>						
次長席パネル	FZR Rパネルクロスパネル	FZR-0815AR-W9L9	2	枚	800W*50D*1535H	
〃	FZR Rパネルクロスパネル	FZR-0915AR-W9L9	1	枚	900W*50D*1535H	
次長席パネル用金具	FZR Rパネル連結90°ポスト	FZR-15JS-W9	1	本	50W*50D*1535H	
〃	FZR床固定金具	FZSA-PF	2	個	82W*40D*15H	

品名、他	参考製品名	商品規格	数量	単位	仕様寸法	備考
(2) 付帯工事等関係						
<2Fデータ保管室>						
データ管理室(3室)間仕切り	ランマ空きオールパネル	FCV-0930OP	7	面	900W*3000H*70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	ランマ空きオールパネル	FCV-1230OP	2	面	1200W*3000H*70T	
データ管理室内ドア	ランマ空き片開ドアパネル(スリット窓付)	FCV-0930DOS	3	面	900W*2700H*70T	電気錠(セキュリティ仕様は以下)
共用会議室間仕切り	ランマパネルオールパネル	FCV0930PP	5	面	900W*2700H*70T	上部までクローズにて設置する
〃	ランマパネルオールパネル	FCV-1230PP	1	面	1200W*2700H*70T	〃
設置用器具	F C V 端部支柱	FCV-30JA	5	か所		
〃	F C V 3 W A Y 支柱	FCV-30JE	3	か所		
<3F研究連携推進室>						
共用会議室、室内間仕切	F C V ランマ空きオールパネル	FCV-0927OP	22	面	900W2700H70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C V ランマ空きパネル	FCV1227OP	2	面	1200W2700H70T	
共用会議室内ドア	F C V ランマ空き片開ドア(スリット窓付)	FCV-090DS	2	面	900W2700H70T	
設置用器具	F C V 端部支柱	FCV-27JA	4	か所		
〃	F C V フリー端部	FCV-27KB	1	か所		
〃	F C V L 型支柱	FCV-27JD	1	か所		
〃	F C V 3 W A Y 支柱	FCV-27JE	1	か所		
コンセント盛り替え工事			1	式		天井コンセント→地上配線変更
<3F保管室>						
保管庫内間仕切	F C V ランマ空きオールパネル	FCV-0927OP	25	面	900W2700H70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C V ランマ空きパネル	FCV1227OP	1	面	1200W2700H70T	
進入防止バー	F C V 入防止バー	FCV-SBB	7	か所	900W2700H70T	国民健康栄養調査保管庫用
保管庫内用ドア	F C V ランマ空き片開ドアパネル(スリット窓付)	FCV-0927ODS	5	面	900W3700H70T	電気錠(セキュリティ仕様は以下)
設置用器具	F C V 端部支柱	FCV-27JA	4	か所		
〃	F C V フリー端部	FCV-27KB	1	か所		
〃	F C V L 型支柱	FCV-27JD	1	か所		
〃	F C V 3 W A Y 支柱	FCV-27JE	1	か所		
<3F主幹室>						
主幹室用間仕切り	F C V ランマ空きオールパネル	FCV-1227OP	1	面	1200W2700H70R	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C V ランマ空きオールパネル	FCV-0927OP	2	面	1200W2700H70T	
主幹室用ドア	F C V ランマ空き片開きドア(スリット窓付)	FCV-0927ODS	1	面	900W2700H70T	
設置用器具	F C V 端部支柱	FCV-27JA	2	か所		
<3F所長室>						
所長室用間仕切り	F C V ランマパネルオールパネル	FCV-0930PP	3	面	900W3000H70T	欄間オープン。上部は天井設備に抵触しない範囲で設置する
〃	F C V ランマパネルオールパネル	FCV-1230PP	1	面	900W3000H70T	
所長室用ドア	F C V ランマ付オールパネル親子ドア(スリット窓付)	FCV-0930PDS	1	面	1200W3000H70T	
設置用器具	F C V 端部支柱	FCV-30JA	2	か所		
〃	F C V L 型コーナー支柱	FCV-30JD	1	か所		
●OAフロア補強工事						
3F国民健康栄養調査作業室移動式書架			1	式		床下補強用器具設置、位置は別添3参照
健康食品情報研究執務室ウェブブース、3F金庫			1	式		床下補強用器具設置(鉄板等)、位置は別添3参照
●サイン						
健栄研内表示サイン(部屋名)			64	か所		位置は別添3参照
健栄研内表示サイン設置作業(空室表示)			19	か所		〃
健栄研内表示サイン設置作業(案内板)			3	か所		〃
●データ管理室、保管庫電子錠セキュリティ						
非接触カードリーダー、電気錠制御器			8	台		各戸にカードリーダーを設置し、入退室履歴等管理が可能にする。
機器取付・通配線・結線工事			8	か所		
登録用USB卓上リーダー(FeliCa・MIFARE対応)			1	式		
管理用PC、入退室管理用システムソフト			1	台		PC配置場所は健栄研と協議の上決定
システムインストール環境構築・接続試験調整費・取説			1	式		
PC接続LAN配線			1	式		
HUB、材料費・電材費			1	式		

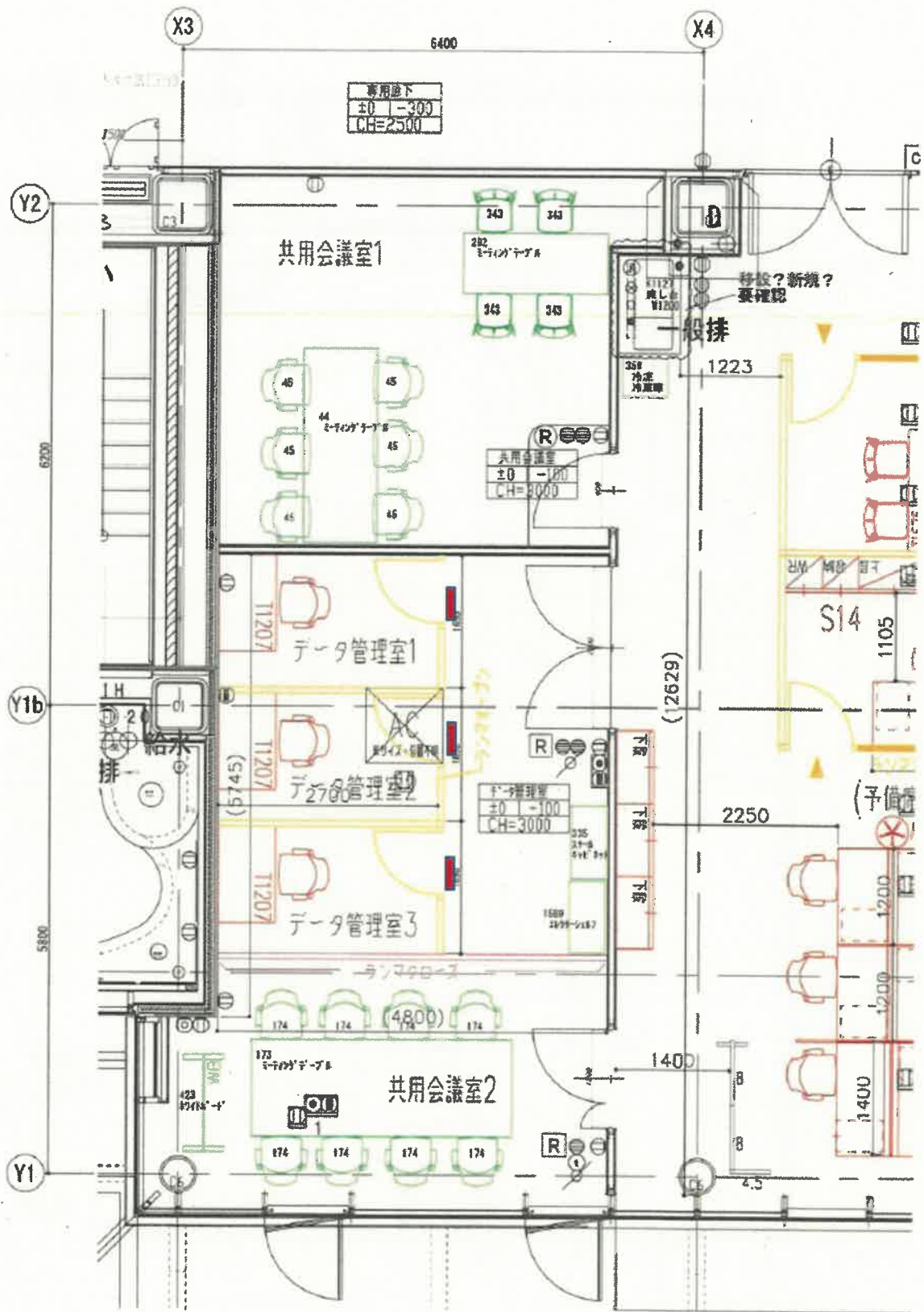
2F 執務室 (南側)



凡例	記号	名称
①	①	事務用机
②	②	事務用椅子
③	③	事務用机
④	④	事務用椅子
⑤	⑤	事務用机
⑥	⑥	事務用椅子
⑦	⑦	事務用机
⑧	⑧	事務用椅子
⑨	⑨	事務用机
⑩	⑩	事務用椅子
⑪	⑪	事務用机
⑫	⑫	事務用椅子
⑬	⑬	事務用机
⑭	⑭	事務用椅子
⑮	⑮	事務用机
⑯	⑯	事務用椅子
⑰	⑰	事務用机
⑱	⑱	事務用椅子
⑲	⑲	事務用机
⑳	⑳	事務用椅子
㉑	㉑	事務用机
㉒	㉒	事務用椅子
㉓	㉓	事務用机
㉔	㉔	事務用椅子
㉕	㉕	事務用机
㉖	㉖	事務用椅子
㉗	㉗	事務用机
㉘	㉘	事務用椅子
㉙	㉙	事務用机
㉚	㉚	事務用椅子
㉛	㉛	事務用机
㉜	㉜	事務用椅子
㉝	㉝	事務用机
㉞	㉞	事務用椅子
㉟	㉟	事務用机
㊱	㊱	事務用椅子
㊲	㊲	事務用机
㊳	㊳	事務用椅子
㊴	㊴	事務用机
㊵	㊵	事務用椅子
㊶	㊶	事務用机
㊷	㊷	事務用椅子
㊸	㊸	事務用机
㊹	㊹	事務用椅子
㊺	㊺	事務用机
㊻	㊻	事務用椅子
㊼	㊼	事務用机
㊽	㊽	事務用椅子
㊾	㊾	事務用机
㊿	㊿	事務用椅子

凡例	記号	名称
①	①	事務用机
②	②	事務用椅子
③	③	事務用机
④	④	事務用椅子
⑤	⑤	事務用机
⑥	⑥	事務用椅子
⑦	⑦	事務用机
⑧	⑧	事務用椅子
⑨	⑨	事務用机
⑩	⑩	事務用椅子
⑪	⑪	事務用机
⑫	⑫	事務用椅子
⑬	⑬	事務用机
⑭	⑭	事務用椅子
⑮	⑮	事務用机
⑯	⑯	事務用椅子
⑰	⑰	事務用机
⑱	⑱	事務用椅子
⑲	⑲	事務用机
⑳	⑳	事務用椅子
㉑	㉑	事務用机
㉒	㉒	事務用椅子
㉓	㉓	事務用机
㉔	㉔	事務用椅子
㉕	㉕	事務用机
㉖	㉖	事務用椅子
㉗	㉗	事務用机
㉘	㉘	事務用椅子
㉙	㉙	事務用机
㉚	㉚	事務用椅子
㉛	㉛	事務用机
㉜	㉜	事務用椅子
㉝	㉝	事務用机
㉞	㉞	事務用椅子
㉟	㉟	事務用机
㊱	㊱	事務用椅子
㊲	㊲	事務用机
㊳	㊳	事務用椅子
㊴	㊴	事務用机
㊵	㊵	事務用椅子
㊶	㊶	事務用机
㊷	㊷	事務用椅子
㊸	㊸	事務用机
㊹	㊹	事務用椅子
㊺	㊺	事務用机
㊻	㊻	事務用椅子
㊼	㊼	事務用机
㊽	㊽	事務用椅子
㊾	㊾	事務用机
㊿	㊿	事務用椅子

2F 共用会議室、データ管理室（南側）

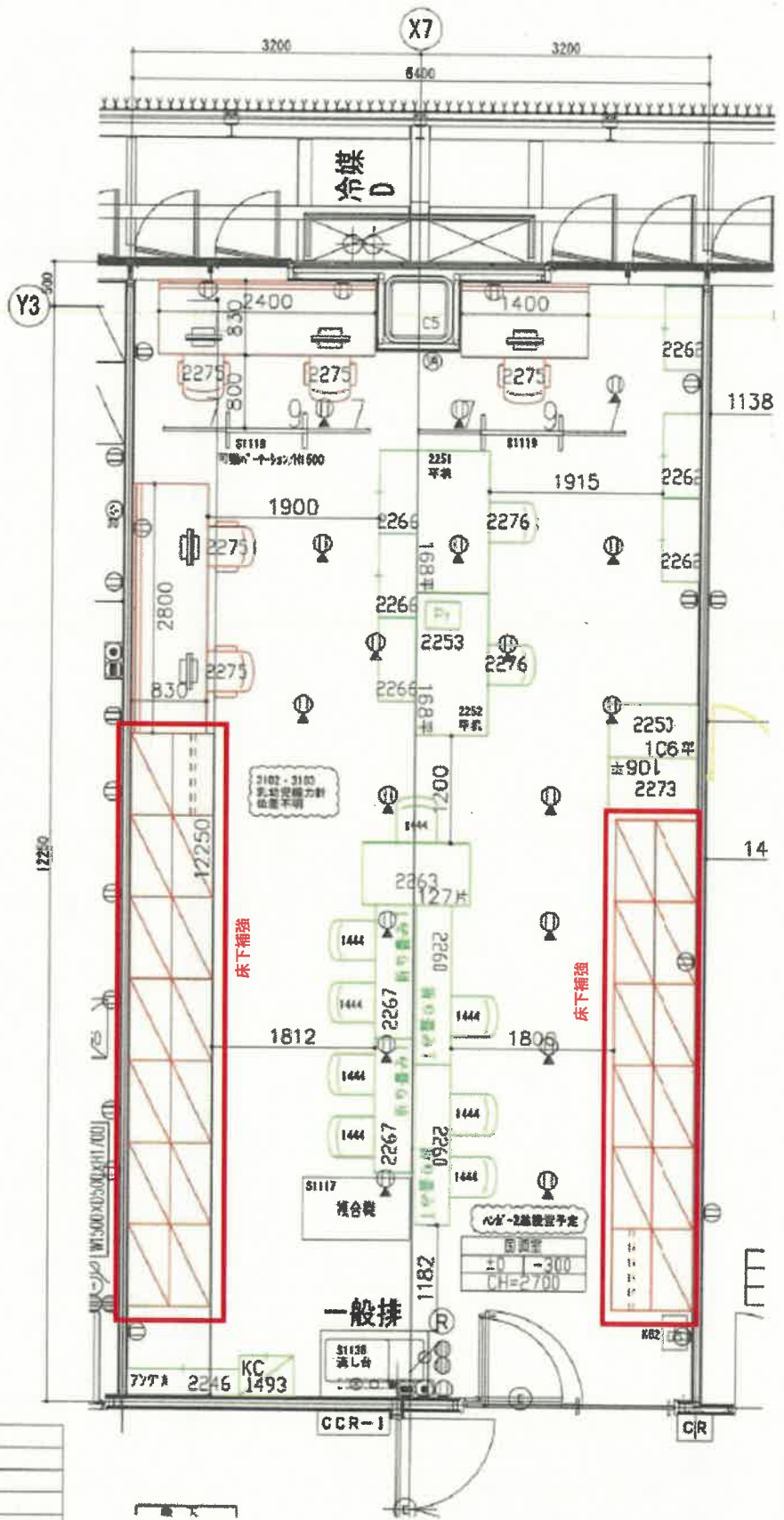


(R 例)		記号	名称
⊗	給水		
⊕	給湯		
⊖	ガス		
⊙	実測値	実測値	水配管

—	ランマオープンパネル
—	ランマクローズパネル
—	ローパーティション
—	新規仕様
—	移設品

電子錠設置（戸側）

3F 国民健康栄養調査作業室

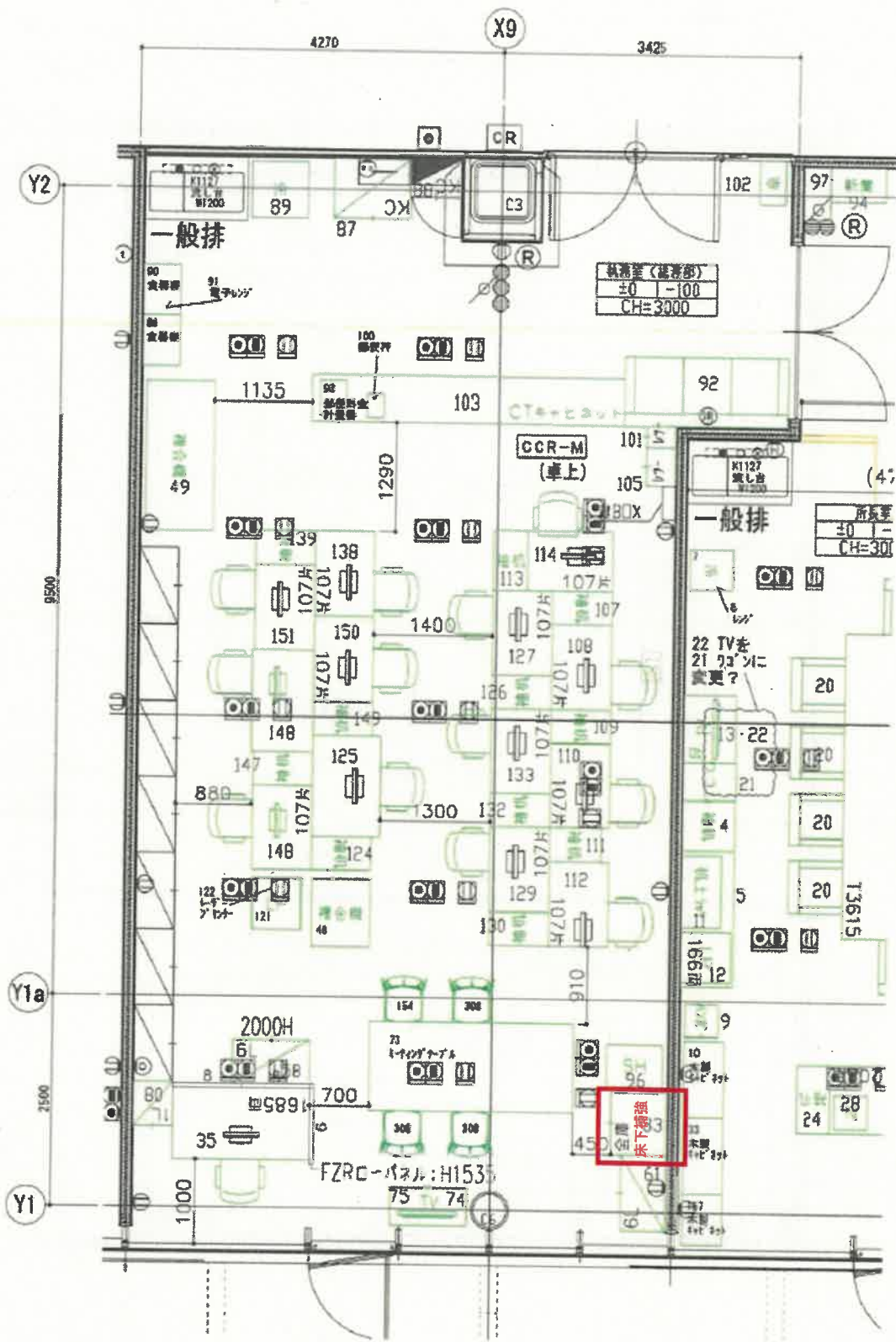


記号	名 称
⊗	特殊配力線
⊙	通込コンセント 2P15A 2E極
⊙	通込コンセント 2P20A 極~30A 極
⊙	通込コンセント 2P30A 極~30A 極 200V用
⊙	天井リレーコンセント 2P15E 極用(15A×2)
⊙	天井リレーコンセント 2P15E 極用(15A×2)
⊙	天井リレーコンセント 2P15E 極用(15A×2)
⊙	天井コンセント 2P20A 極~30A 極
⊙	天井コンセント 2P20A 極~30A 極 200V用
⊙	天井コンセント 2P15A 極×2
⊙	天井埋込手摺コンセント 2P15A 極 200V用
⊙	天井埋込手摺コンセント 2P20A 極 200V用
⊙	埋込コンセント 3P15A 極 30200V用
⊙	天井埋込コンセント 3P30A 極 30200V用

記号	名 称
□	給水
■	給湯
○	ガス
⊗	実験機
⊙	実験機配管

—	ランマオープンパネル
—	ランマクローズパネル
—	コーナードリション
□	新規仕様
□	移設品

3F 総務部

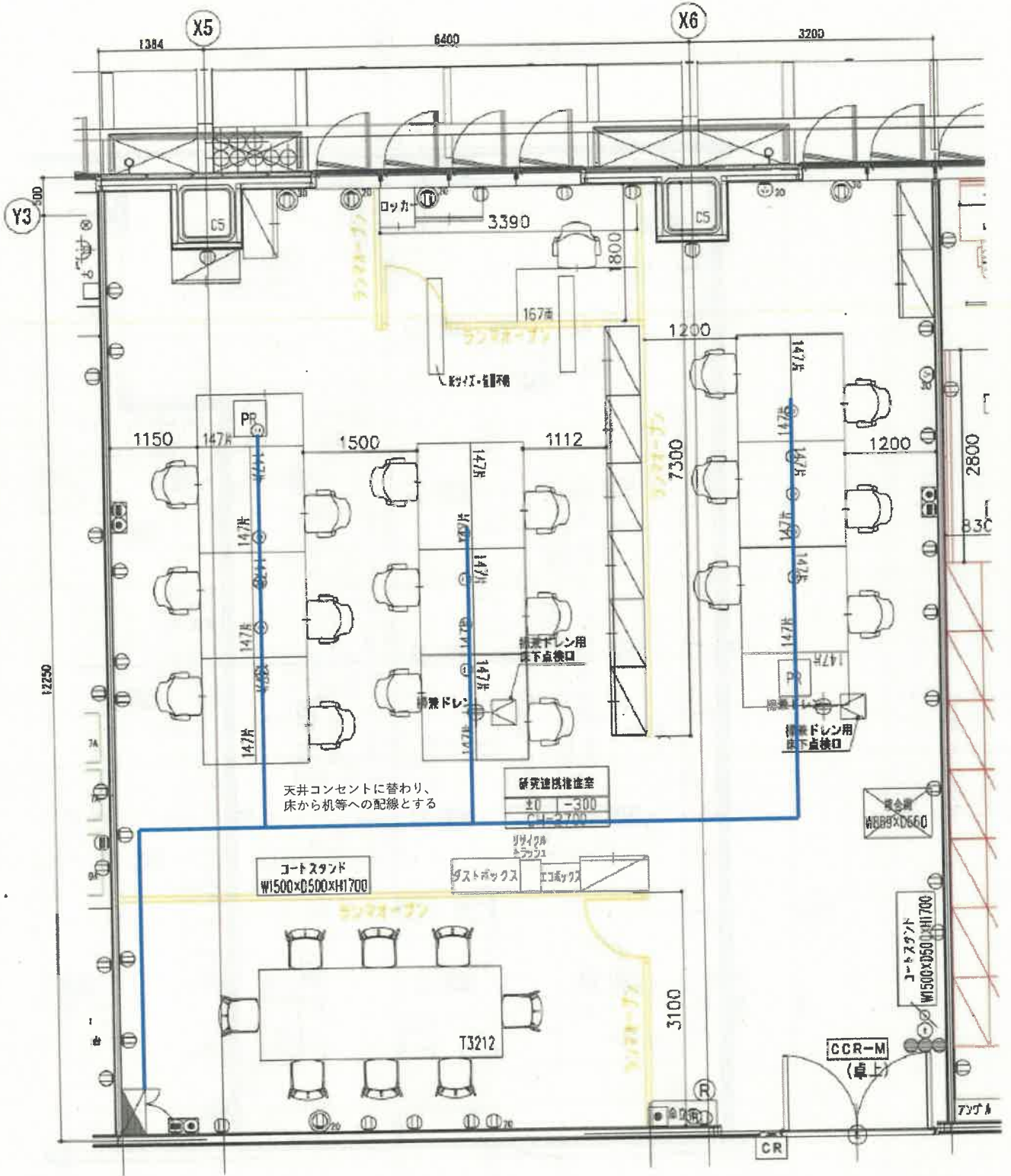


(R 例)	
記号	名 称
	計装動力盤
	増設コンセント 2P15A x 2E極
	増設コンセント 2P20A x 2E極
	増設コンセント 2P20A x 2E極 200V用
	増設コンセント 3P15A x 3E極
	増設コンセント 2P15A x 2E極 200V用
	増設コンセント 2P20A x 2E極 200V用
	増設コンセント 3P15A x 3E極 200V用
	増設コンセント 3P30A x 3E極 200V用

(R 例)	
記号	名 称
	ハーネスポイント4分岐 OAタップ4口・5mx2個
	電話・情報用OA取付ラック
(R 例)	
記号	名 称
	給水
	給湯
	ガス
	※設備: 洗面排水設備

	ランマオープンパネル
	ランマクローズパネル
	ローパーティション
	新設什器
	移設品

3F 研究連携推進室



記号	名称
☐	照明器具
⊙	電源コンセント 2P15A×2E等
⊙	接地コンセント 2P20A極-30A極
⊙	接地コンセント 2P20A極-30A極 200V用
⊙	天吊りコンセント 2P15A極取付止め・5 コネクタ全量とファクトライン20A(1m間隔)
⊙	天井リレーコンセント 2P15E極取付止め×2
⊙	天井コンセント 2P20A極-30A極
⊙	天井コンセント 2P20A極-30A極 200V用
⊙	床付コンセント 2P15A極×2
⊙	天井埋込引線コンセント 2P15A極 200V用
⊙	天井埋込引線コンセント 2P20A極 200V用
⊙	埋込コンセント 3P15A極 3φ200V用
⊙	天井埋込コンセント 2P30A極 3φ200V用

記号	名称
⊙	給水
⊙	給湯
⊙	ガス
⊙	受検済 異種排水配管

—	ランマオープンパネル
—	ランマクローズパネル
—	ローパーティション
—	新規仕様
—	雑設備

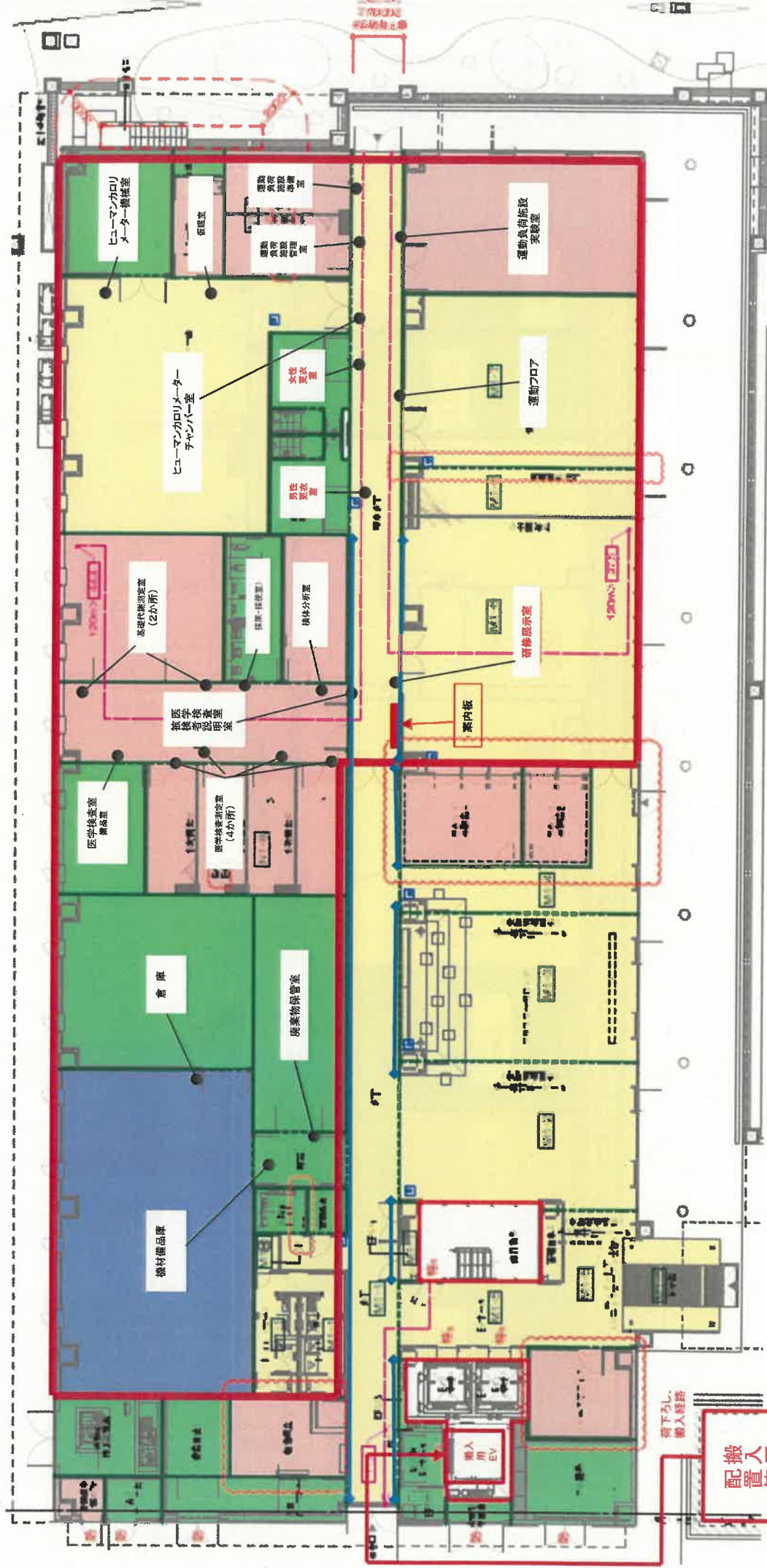
別添3 養生箇所、サイン設置内容(白枠部分)の部屋名表示、赤字の室は空室/使用中表示箇所

R4.7現在

移転先健康研究先図面 1F

(赤枠内が健康研究専有部分)

(名称表示箇所:23 : ●部分)
(赤字;空室/使用中表示箇所:3)



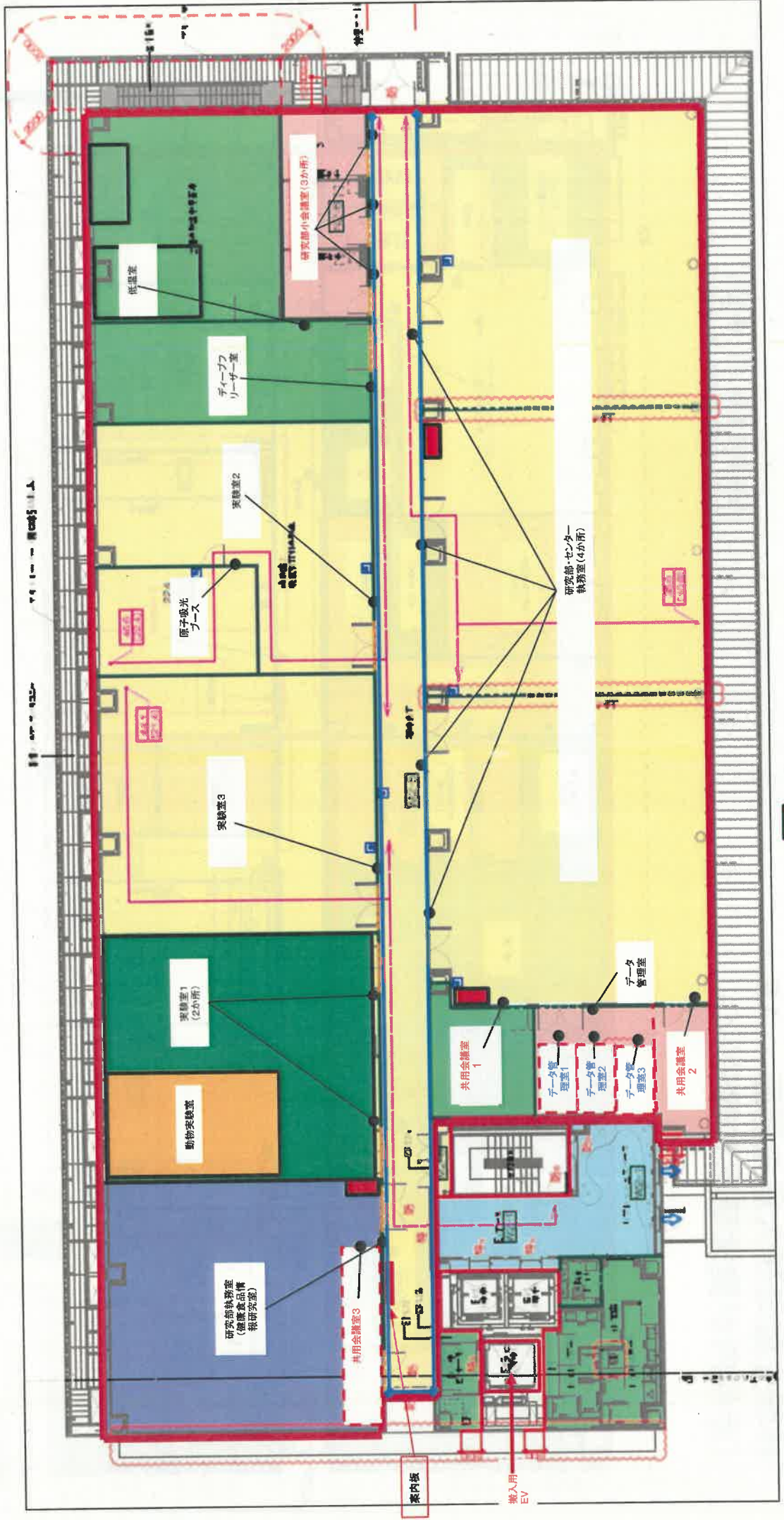
・什器設置・付属工事する各部屋の壁は全て養生すること。
 ・廊下及び事務室床(OAフロア)に損傷を与えないよう必要な保護を行うこと。
 ◆…養生箇所(廊下側)。なお他工事等により既に設置の場合は不要とする。

**搬入用トロッコ
配置箇所**

移転先健康栄研入居先図面 2F

(赤枠内が健康栄研専有部分)

(赤点線部は、間仕切りパネル工事箇所)
 (名称表示箇所:23 : ●部分)
 (赤字;空室/使用中表示:6、青字;空室/在室表示;3)



・什器類設置・付属工事する各部屋の壁は全て養生すること。
 ・廊下及び執務室床(OAフロア)に損傷を与えないよう必要な保護を行うこと。
 ・…養生箇所(廊下側) → …養生箇所(廊下側)。なお他工事等により既に設置の場合は不要とする。

生活用流し台

移転先健康研究居先図面 3F (赤枠内が健康研究専有部分)

(赤点線部は、間仕切りパネル工事箇所)

(名称表示箇所: 18: ●部分)

(赤字: 空室/使用中表示: 5、青字: 空室/在室表示: 2)



- ・什器類設置・付属工事する各部屋の壁は全て養生すること。
- ・廊下及び執務室床(OAフロア)に損傷を与えるまいよう必要な保護を行うこと。
- ◆...養生箇所(廊下側)。なお他工事等により既に設置の場合は不要とする。

生活用流し台

物品購入契約書（案）

- 品名 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式
- 納入場所 大阪府摂津市千里丘新町3-17 健都イノベーションパークNKビル
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所
- 納入期限 令和5年3月30日
- 契約金額 金 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円)
- 契約保証金 全額免除

契約担当役 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村 祐輔 を甲とし、 を乙として、次の条項により契約を締結する。

(総則)

第1条 この契約及び仕様書の定める条件に従い、乙は甲の発注した物品を甲の指定する期限内に、頭書に定めた金額をもって納入しなければならない。

(信義誠実の原則)

第2条 甲及び乙は、信義に従って誠実にこの契約を履行しなければならない。

(契約金額)

第3条 契約金額は、運賃及びその他の諸経費を含むものとする。
なお、契約金額の内訳は別添のとおり。

(検査の立会及び引渡し)

第4条 乙が契約物品を納入したときは、その旨を甲に通知しなければならない。

- 甲は、乙から前項の通知を受けたときは、その日から起算して10日以内に乙の立会いの上検査を完了しなければならない。
- 当該物品の納入及び検査に直接要する費用は、特別な定めのある場合を除き、すべて乙の負担とする。
- 甲は、第2項の検査を合格した時点をもって、乙から当該物品の引渡しを受けるものとする。また、当該物品の引渡しとともにその所有権を乙から甲に移転するものとする。

(不合格品の引取り)

第5条 検査の結果、不合格品となったものは、甲の指定した期限内に乙は速やかにこれを引き取るものとする。もし、引き取らない場合は、甲は当該物品を適切に処分することができ、保管の責を負わないものとする。この場合、これらに要する費用は乙の負担とする。

(履行遅滞の場合における損害金等)

第6条 乙の責めに帰すべき理由により納入期限内に物品の納入を完了することができない場合においては、甲は、損害金の支払を乙に請求することができる。

2 前項の損害金の額は、契約金額からすでに検査を合格し引渡しを完了した物品に相応する契約代金を控除した額に対して、遅滞日数に応じ、年3.0パーセントの割合で計算した額を損害金として徴収するものとする。

(納期の変更請求)

第7条 天災地変、その他正当な事由によって納期限内に契約物品を納入し難いときは、乙はその事由を詳記して、納入の延期を請求することができる。この場合、甲はその請求を正当と認めるときは、前条の損害金を免除することができる。

(危険負担)

第8条 甲乙双方の責に帰することができない事由により、乙が契約物品の全部又は一部の引渡しができない場合には、乙は当該部分について、契約物品の引渡しの義務を免れるものとし、甲は当該部分についての代金の支払義務を免れるものとする。

(契約代金の請求及び支払)

第9条 乙は、第4条第2項の検査に合格し、引渡しを完了したときは、書面により契約代金の支払を請求することができる。

2 甲は、前項の規定による請求を受けたときは、適法な支払請求書を受領した日から起算して、30日以内に支払うものとする。

(支払遅延利息)

第10条 甲は、自己の責に帰すべき事由により前条の期限内に代金を支払わない場合には、乙に対し、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年12月12日法律第256号）第8条の規定により計算した額の遅延利息を支払うものとする。

(甲の解除権)

第11条 甲は次の各号の一に該当する場合には、この契約の全部又は一部を解除することができる。

- 一 乙の責に帰する事由により、納期限までに乙がこの契約を完全に履行する見込みがないとき。
- 二 乙又はその使用人が甲の行う検査に際し、不正行為を行い、又は甲若しくは甲の指名する検査員の職務の執行を妨げたとき。
- 三 甲の都合により契約の解除を必要とするとき。

(乙の解除権)

第12条 乙は、甲がこの契約に定める義務に違反したことにより、契約の目的を達する見込みがないときは、この契約の全部又は一部を解除することができる。

(違約金)

第13条 甲が、第11条第1号及び第2号により契約を解除した場合、乙は違約金として、契約金の100分の10に相当する金額を甲に納付しなければならない。

(損害賠償)

第14条 甲及び乙は、この契約に基づき相手方の責めに帰すべき事由によって損害を受けたときは、その損害の賠償を請求することができる。

- 2 前項に規定する損害賠償の請求は、文書により行わなければならない。
- 3 第1項に規定する損害賠償額は、甲乙協議の上、定めるものとする。

(談合等の不正行為に係る解除)

第15条 甲は、本契約に関して、次の各号の一に該当するときは、本契約の全部又は一部を解除することができる。

- 一 公正取引委員会が、乙又は乙の代理人（乙又は乙の代理人が法人の場合にあっては、その役員又は使用人。以下同じ。）に対し、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）第7条又は同法第8条の2（同法第8条第1号又は第2号に該当する行為の場合に限る。）の規定による排除措置命令を行ったとき、同法第7条の2第1項（同法第8条の3において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による課徴金の納付命令を行ったとき、又は同法第7条の2第18項若しくは第21項の規定による課徴金の納付を命じない旨の通知を行ったとき。
 - 二 乙又は乙の代理人が刑法（明治40年法律第45号）第96条の6若しくは同法第198条又は独占禁止法第89条第1項の規定による刑の容疑により公訴を提起されたとき（乙の役員又はその使用人が当該公訴を提起されたときを含む。）。
- 2 乙は、本契約に関して、乙又は乙の代理人が独占禁止法第7条の2第18項又は第21項の規定による通知を受けた場合には、速やかに、当該通知文書の写しを甲に提出しなければならない。

(談合等の不正行為に係る違約金)

第16条 乙は、本契約に関し、次の各号の一に該当するときは、甲が本契約の全部又は一部を解除するか否かにかかわらず、違約金（損害賠償金の予定）として、甲の請求に基づき、請負（契約）金額（本契約締結後、請負（契約）金額の変更があった場合には、変更後の請負（契約）金額）の100分の10に相当する額を甲が指定する期日までに支払わなければならない。

- 一 公正取引委員会が乙又は乙の代理人に対し、独占禁止法第7条又は同法第8条の2（同法第8条第1号又は第2号に該当する行為の場合に限る。）の規定による排除措置命令を行い、当該排除措置命令が確定したとき。
 - 二 公正取引委員会が、乙又は乙の代理人に対し、独占禁止法第7条の2第1項（同法第8条の3において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による課徴金の納付命令を行い、当該納付命令が確定したとき。
 - 三 公正取引委員会が、乙又は乙の代理人に対し、独占禁止法第7条の2第18項又は第21項の規定による課徴金の納付を命じない旨の通知を行ったとき。
 - 四 乙又は乙の代理人が刑法第96条の6若しくは同法第198条又は独占禁止法第89条第1項の規定による刑が確定したとき。
- 2 乙は、契約の履行を理由として、前項の違約金をまぬがれることができない。
- 3 第1項の規定は、甲に生じた実際の損害の額が違約金の額を超過する場合において、甲がその超過分の損害につき賠償を請求することを妨げない。

(違約金に関する遅延利息)

第17条 乙が前条に規定する違約金を甲の指定する期日までに支払わないときは、乙は当該期日を経過した日から支払をする日までの日数に応じ、年3.0%の割合で計算した額の遅延利息を甲に支払わなければならない。

(属性要件に基づく契約解除)

第18条 甲は、乙が次の各号の一に該当すると認められるときは、何らの催告を要せず、

本契約を解除することができる。

- 一 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- 二 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- 三 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- 四 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。
- 五 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

（行為要件に基づく契約解除）

第19条 甲は、乙が自ら又は第三者を利用して次の各号の一に該当する行為をした場合は、何らの催告を要せず、本契約を解除することができる。

- 一 暴力的な要求行為。
- 二 法的な責任を超えた不当な要求行為。
- 三 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為。
- 四 偽計又は威力を用いて契約担当役の業務を妨害する行為。
- 五 その他前各号に準ずる行為。

（表明確約）

第20条 乙は、前2条各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約しなければならない。

- 2 乙は、前2条各号の一に該当する者（以下「解除対象者」という。）を下請負人等（下請負人（下請が数次にわたるときは、すべての下請負人を含む。）及び再委託者（再委託以降の全ての受託者を含む。）並びに自己又は再受託者が当該契約に関して個別に契約する場合の当該契約の相手方をいう。以下同じ。）としないことを確約しなければならない。

（下請負契約等に関する契約解除）

第21条 乙は、契約後に下請負人等が解除対象者であることが判明したときは、直ちに当該下請人等との契約を解除し、又は下請負人等に対し契約を解除させるようにしなければならない。

- 2 甲は、乙が下請負人等が解除対象者であることを知りながら契約し、若しくは下請負人等の契約を承認したとき、又は正当な理由がないのに前項の規定に反して当該下請負人等との契約を解除せず、若しくは下請負人等に対し契約を解除させるための措置を講じないときは、本契約を解除することができる。

（契約解除に基づく損害賠償）

第22条 甲は、第18条、第19条及び第21条第2項の規定により本契約を解除した場合は、これにより乙に生じた損害について、何ら賠償ないし補償することは要しない。

- 2 乙は、甲が第18条、第19条及び第21条第2項の規定により本契約を解除した場合において、甲に損害が生じたときは、その損害を賠償するものとする。

(不当介入に関する通報・報告)

第23条 乙は、自ら又は下請負人等が、暴力団、暴力団員、社会運動・政治運動標ぼうゴロ等の反社会的勢力から不当要求又は業務妨害等の不当介入（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、これを拒否し、又は下請負人等をして、これを拒否させるとともに、速やかに不当介入の事実を甲に報告するとともに、警察への通報及び捜査上必要な協力を行うものとする。

(契約不適合責任)

第24条 甲は引き渡された物品について、検査終了後に、種類、品質又は数量が契約の内容に適合しないこと（以下「不適合」という。）は発見したときは、乙に対し、納品後1年以内に限り、相当の期間を定めて、甲の指定した方法により、目的物の修補、代替品の納入を求めることができる。ただし、仕様書に保証について特段の定めがある場合、この限りでない。また、民法第562条第1項ただし書は本契約には適用しない。

2 前項の期間内に乙が目的物の修補あるいは代替物の納入をしないときは、甲は乙に対して代金の減額を請求することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、催告をすることなく、直ちに代金の減額を請求することができる。

一 履行の追完が不能であるとき。

二 受注者が履行の追完を拒絶する意思を明確に表示したとき。

三 物品の性質又は当事者の意思表示により、特定の日時又は一定の期間内に履行しなければ契約をした目的を達することができない場合において、受注者が履行の追完をしないでその時期を経過したとき。

四 前3号に掲げる場合のほか、発注者がこの項の規定による催告をしても履行の追完を受ける見込みがないことが明らかであるとき。

3 本条の規定は、不適合について、甲が乙に対して損害賠償を請求し、あるいは契約を解除することを妨げない。

(協議)

第25条 甲乙間に問題又は、疑義が生じた場合及びこの契約に定めない事項については、その都度、甲乙協議の上決定するものとする。

(裁判管轄)

第26条 この契約に関する訴えは、大阪地方裁判所の管轄に属するものとする。

上記契約締結を証するため、本証書2通を作成し、双方記名捺印の上、各1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目6番8号
契約担当役
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔

乙

入札説明書

「国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式」にかかわる入札公告（令和4年8月29日付）に基づく入札等については、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所会計規程（平成17規程第7号）（以下「会計規程」という。）及び国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所契約事務取扱要領（平成17要領第8号）（以下「契約事務取扱要領」という。）に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 契約担当者

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村 祐輔

2 委託業務内容

- (1) 契約件名 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式
- (2) 仕様等 詳細は別添「仕様書」のとおり。
- (3) 納入期限 令和5年3月30日
- (4) 納入場所 大阪府摂津市千里丘新町3-17
健都イノベーションパークNKビル
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所

(5) 入札方法

入札金額については、総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とする。入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

- (6) 入札保証金及び契約保証金 全額免除

3 競争参加資格

- (1) 契約事務取扱要領第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度厚生労働省一般競争入札参加資格（全省庁統一資格）「物品の販売」のA～Cのいずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 当該役務・物品等を確実に履行・納入できると認められる体制等を有している者であること。
- (4) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。
- (5) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。
- (6) その他契約事務取扱要領第3条の規定に基づき、契約担当役が定める資格を有する者であること。
- (7) 公益法人においては、「政府関連公益法人の徹底的な見直しについて」（平成21年12月25日閣議決定）の内容について問題がない者であること。
- (8) 暴力団が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者に該当しないこと。
- (9) 法人格を持つ事業体であること。さらに、消費税及び地方消費税並びに法人税について、納付期限を過ぎた未納税額がないこと。
- (10) 「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、個人情報の適切

な管理能力を有している事業者であること。

(11) 次の各号に掲げる制度が適用される者にあつては、この入札の入札書提出期限の直近2年間(⑤及び⑥については2保険年度)の保険料について滞納がないこと。

①厚生年金保険 ②健康保険(全国健康保険協会が管掌するもの) ③船員保険 ④国民年金 ⑤労働者災害補償保険 ⑥雇用保険

注) 各保険料の内⑤及び⑥については、当該年度における年度更新手続を完了すべき日が未到来の場合にあつては前年度及び前々年度、年度更新手続を完了すべき日以降の場合にあつては当該年度及び前年度の保険料について滞納がない(分納が認められているものについては納付期限が到来しているものに限る。)こと。

4 入札説明会

以下により現地にて入札説明会を実施する。

なお、応札を予定する者は当該説明会の参加は必須とする。

(1) 日時

令和4年9月26日(月) 13:30

(2) 実施場所

大阪府摂津市千里丘新町3-17 健都イノベーションパークNKビル
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所

(3) 事前の参加登録

参加者は9月21日(水) 17:00までに以下のアドレスへ申し込みを行うこと。

この際、件名は、「【入札説明会参加】国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式」とすること。

申込先: 総務部健栄研会計課 eiken-kaikei@nibiohn.go.jp

5 提出書類等

(1) 質疑書・ご担当者連絡先

令和4年10月3日(月) 17時00分までにメールにて提出すること。また、質疑書は質疑の有無にかかわらず提出すること。

提出先メールアドレス 総務部健栄研会計課 eiken-kaikei@nibiohn.go.jp

(2) 競争参加資格確認書類等

この一般競争に参加を希望する者は、本入札説明書3の競争参加資格を有することを証明する書類等(※)を令和4年10月14日(金) 17時00分までに下記6(1)の場所に提出しなければならない。また、開札日の前日までの間において、契約担当役等から当該書類に関し説明を求められた場合には、これに応じなければならない。

(※) とは下記の書類である。

- ①資格審査結果通知書(全省庁統一資格)の写し
- ②会社概要
- ③公益法人については、3(7)を証明する書類
- ④誓約書(3(3)の誓約書及び3(8)の誓約書)
- ⑤保険料納付に係る申立書(3(11)の申立書)
- ⑥アフターサービス・メンテナンス体制証明書
- ⑦適合証明書(仕様書6物品の調達条件に記載している参考銘柄の同等品を使用する場合のみ)

(3) 入札書

提出期限は令和4年10月20日(木) 17時00分 (郵送の場合も同様)

詳細は下記7を参照。

(4) 入札辞退届

応札しない場合、開札前日（令和4年10月20日）までに提出すること。

(5) 委任状・年間委任状

該当する場合は、開札当日（令和4年10月21日）に開札会場へ持参すること。

6 入札書等の提出場所等

(1) 入札書等の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

〒162-8636

東京都新宿区戸山1-23-1

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所 総務部健栄研会計課

電話03-3203-5721

(2) 入札書等の提出方法

①入札書は別紙入札書様式にて作成し、直接に提出する場合は封筒に入れ封印し、かつその封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和4年10月21日開札 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式 入札書在中」と記載しなければならない。

②郵便（書留郵便に限る。）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和4年10月21日開札 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式 入札書在中」の旨記載し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を記載し、上記7の(1)宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

③入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることはできない。

④入札書の日付は、提出日を記入すること。

(3) 入札の無効

次の各号の一に該当する場合は、入札を無効にする。

①本入札説明書に示した競争参加資格のない者

②入札条件に違反した者

③入札者に求められる義務を履行しなかった者

④入札書の金額が訂正してある場合

⑤入札書の記名又は押印が抜けている場合

⑥再度入札において、前回の最低金額を上回る金額で入札している場合

(4) 入札の延期等

入札者が相連合し又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取りやめることがある。

(5) 代理人による入札

①代理人が入札する場合には、入札書に競争参加者の氏名、名称又は商号、代理人であることの表示及び当該代理人の氏名を記入して押印をしておくとともに、開札時まで代理委任状を提出しなければならない。

②入札者又はその代理人は、本件業務委託に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

7 開札及び落札後の手続

(1) 開札の日時及び場所

令和4年10月21日（金）14時00分

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所 会議室（管理棟3階）

(2) 開札

- ①開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- ②入札者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
- ③入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ競争参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示又は提出しなければならない。
- ④入札者又はその代理人は、契約担当役が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場を退場することができない。
- ⑤開札をした場合において、入札者又はその代理人の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。

(3) 落札者の決定方法

- ①入札書が公告及び入札説明書に定められた条件を満たしている者。
- ②会計規程第41条及び契約事務取扱要領第16条1項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内である者。
- ③入札金額が競争参加者の中で最低価格である者。
- ④当該内容を確実に実施し、契約書の内容を誠実に遵守することができる、契約担当役が認めた者。

(4) 落札条件に該当する者が複数のとき

前項に定められた落札の条件に該当する者が複数いるときは、直ちに該当する者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち、くじを引けない者があるときは、これに代わって入札事務に関係のない職員にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

(5) 契約書の作成

- ①契約の相手方を決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。
- ②契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に契約担当役等が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。
- ③上記②の場合において契約担当役等が記名押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとする。
- ④契約担当役等が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

質 疑 書

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

住 所

氏 名(社名)

件 名 : 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式

上記件名の調達にかかる質疑事項を下記のとおり提出します。

質 疑 事 項

質疑書については、質疑の有無にかかわらず、「ご担当者連絡先」と併せて下記期限までにメールにてご提出ください。

提出期限: 令和4年10月3日(月) 17時00分

提出先メールアドレス: 総務部健栄研会計課 eiken-kaikei@nibiohn.go.jp

ご担当者連絡先

件名：国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式

所属部署	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

質疑書と併せて、下記期限までにメールにてご提出ください。

提出期限：令和4年10月3日（月）17時00分

提出先メールアドレス：総務部健康研会計課 eiken-kaikei@nibiohn.go.jp

競争参加資格確認関係書類

- 1 厚生労働省大臣官房会計課長から通知された等級決定通知書の写
- 2 誓約書 (2種類)
- 3 保険料納付に係る申立書
- 4 アフターサービス・メンテナンス体制証明書
- 5 その他参考資料
会社履歴等
- 6 適合証明書
※仕様書6物品の調達条件に記載している参考銘柄同等品の場合のみ
- 7 提出部数 各1部
- 8 提出期限 令和4年10月14日(金) 17時00分まで

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

誓 約 書

弊社は、「国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式」の入札において、弊社が落札致した場合には、仕様書に示された仕様を満たすことを確約致します。

住 所

商号又は名称

及び代表者氏名

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

誓 約 書

弊社は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、弊社が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、弊社の個人情報警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当役等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

住 所

商号又は名称

及び代表者氏名

印

保険料納付に係る申立書

当社は、直近2年間に支払うべき社会保険料（厚生年金保険、健康保険（全国健康保険協会管掌のもの）、船員保険及び国民年金の保険料をいう。）及び直近2保険年度に支払うべき労働保険料（労働者災害補償保険及び雇用保険の保険料をいう。）について、一切滞納がないことを申し立てます。

なお、この申立書に虚偽内容が認められたときは、履行途中にあるか否かを問わず当社に対する一切の契約が解除され、損害賠償金を請求され、併せて競争参加資格の停止処分を受けることに異議はありません。

また、当該保険料の納付事実を確認するために関係書類の提示・提出を求められたときは、速やかに対応することを確約いたします。

令和____年____月____日

(住所)

(名称)

(代表者)

_____ 印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

品名、他	参考製品名	商品規格	同製品のサイズ	同製品の形状	同製品の色系統の種類	同製品の材質	同製品の品質	同等品カタログのページ	備考	適合
"	インターリンクR机上Sパネル	SP-CLP-064XR								
補修員用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-167JPH16B2								
●研究員・運営用デスクチェア										
運営用デスク	CZR取付機	CZR-167BK-019								
運営用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JPH16A3								
研究員用デスク	CZR片袖機	CZR-1478C-019								
研究員用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JPH16A3								
●健康食品情報研究室内共用会議室 健康食品情報研究室内共用会議室パネル	F CVランマ空きパネル	F CV-0277P								
"	F CV片開きドアパネル (スリット取付)	F CV-092ZDS								
"	F CVパネル端部	F CV27JA								
"	F CVパネルL型コーナー	F CV27JD								
<各種空室・センター執務室>	F CV	F CV								
●執務室部長・運営ブースパネル										
(左側の区画)										
執務室部長・運営ブースパネル	F CVランマ空きオールパネル	F CV-1230P								
"	F CVランマ空き壁上ガラスパネル	F CV-1230CP								
"	F CVランマ空きオールパネル	F CV-0830P								
"	F CVランマ空き壁上ガラスパネル	F CV-0830CP								
執務室部長・運営ブースドア	F CV片開きドアパネル (スリット取付)	F CV-0830DS								
執務室部長・運営ブース用支柱	F CV L型コーナー支柱	F CV-30AD								
"	F CV3WAY支柱	F CV-30JE								
(左側から2番目の区画)										
執務室部長・運営ブースパネル	F CVランマ空きオールパネル	F CV-1230P								
"	F CVランマ空き壁上ガラスパネル	F CV-1230CP								
"	F CVランマ空きオールパネル	F CV-0830P								
"	F CVランマ空き壁上ガラスパネル	F CV-0830CP								
執務室部長・運営ブースドア	F CV片開きドアパネル (スリット取付)	F CV-0830DS								
執務室部長・運営ブース用支柱	F CV L型コーナー支柱	F CV-30JD								
"	F CV3WAY支柱	F CV-30JE								
"	F CV4WAY支柱	F CV30JF								
(右側から2番目の区画)										
執務室部長・運営ブースパネル	F CVランマ空きオールパネル	F CV-1230P								
"	F CVランマ空き壁上ガラスパネル	F CV-1230CP								
"	F CVランマ空きオールパネル	F CV-0830P								
"	F CVランマ空き壁上ガラスパネル	F CV-0830CP								
執務室部長・運営ブースドア	F CV片開きドアパネル (スリット取付)	F CV-0830DS								
執務室部長・運営ブース用支柱	F CV L型コーナー支柱	F CV-30JD								
"	F CV3WAY支柱	F CV-30JE								
"	F CV4WAY支柱	F CV30JF								

品目名、他 (右側の区画)	品目名、他 (左側の区画)	参考品名	商品規格	同等品の形状	同等品の色系統の種類	同等品の材質	同等品の品質	同等品カタログのページ	備考	適合
軌務室内長ブースパネル	FCVランマ空室オールパネル	FCVランマ空室オールパネル	FCV-1230DP							
"	FCVランマ空室壁上ガラスパネル	FCVランマ空室壁上ガラスパネル	FCV-1230DDP							
"	FCVランマ空室オールパネル	FCVランマ空室オールパネル	FCV-0830DP							
"	FCVランマ空室壁上ガラスパネル	FCVランマ空室壁上ガラスパネル	FCV-0830DDP							
軌務室内長・窓扉ブースドア	FCV片開きドアパネル (スリット兼付)	FCV片開きドアパネル (スリット兼付)	FCV-0830MS							
軌務室内長・窓扉ブース扉支柱	FCV L型コーナー支柱	FCV L型コーナー支柱	FCV-30LD							
"	FCV 3WAY 支柱	FCV 3WAY 支柱	FCV-30UE							
"	FCV 4WAY 支柱	FCV 4WAY 支柱	FCV30JF							
小計										
●補助員席用区分パネル										
軌務室内研究員席内区分パネル	FZRパネルクロスパネル	FZRパネルクロスパネル	FZR-0815AR							
"	FZRパネルクロスパネル	FZRパネルクロスパネル	FZR-0415AR							
軌務室内研究員席区分パネル用器具	FZRパネル連結90°ボルト	FZRパネル連結90°ボルト	FZR-15US-W9							
"	FZRパネル両側固定板	FZRパネル両側固定板	FZR-PR-12							
移動式パネル	スクリーンTRクロス	スクリーンTRクロス	FTR-2315KEE							
軌務室内座席用フロン	CZRフロンA42取	CZRフロンA42取	CZR-046MFB-W9							
軌務室内補助員席席区分パネル	インターリンクR取上Fパネル	インターリンクR取上Fパネル	SO-CLR-243XR							
"	インターリンクR取上Fパネル	インターリンクR取上Fパネル	SO-CLR-123XR							
"	インターリンクR取上Sパネル	インターリンクR取上Sパネル	SO-CLR-083XR							
"	インターリンクR取上Dパネル両	インターリンクR取上Dパネル両	SO-CLR-145WR							
"	CZR取上フロントパネル	CZR取上フロントパネル	SO-CZR-144WR							
軌務室内補助員席席用器具	エンドロングパネル (補助用)	エンドロングパネル (補助用)	SO-CZR-1461XR							
"	インターリンクRダクトカバー両	インターリンクRダクトカバー両	CLR-240CH-W9							
●研究センター軌務室内長ブース内書庫										
軌務室内長ブース内書庫	○Sキャビ内開き扉型下取用	○Sキャビ内開き扉型下取用	HI-M109KSS-W9							
"	○Sキャビガラス同開扉型上取用	○Sキャビガラス同開扉型上取用	HI-M109HW-W9							
軌務室内長ブース書庫用器具	○Sキャビ転倒防止ユニットベース	○Sキャビ転倒防止ユニットベース	HIS-M0690CTC-W9							
軌務室内長ブース内書庫	○Sキャビ片開き扉型	○Sキャビ片開き扉型	HI-M214N8SS-W9							
"	○Sキャビ片開きワイドロープ型	○Sキャビ片開きワイドロープ型	HI-M214BMS-W9							
"	○Sキャビハーブサイズベース	○Sキャビハーブサイズベース	HI-M0545DB-W9							
軌務室内長ブース書庫用器具	転倒防止キャビ内固定器具	転倒防止キャビ内固定器具	EQ-S121							
軌務室内部長ブース内書庫	○Sキャビ同開扉型下取用	○Sキャビ同開扉型下取用	HI-M109PHSS-W9							
"	○SキャビL型コーナー支柱	○SキャビL型コーナー支柱	HIS-M0690CTC-W9							
軌務室内部長ブース内書庫用天板	○S天板	○S天板	HTRA-0281T-71							
軌務室内書庫	○Sキャビ同開扉型下取用	○Sキャビ同開扉型下取用	HI-M109KSS-W9							
"	○Sキャビガラス同開扉型上取用	○Sキャビガラス同開扉型上取用	HI-M109HW-W9							
"	○Sキャビ転倒防止ユニットベース	○Sキャビ転倒防止ユニットベース	HIS-M0690CTC-W9							
軌務室内部長ブース書庫用器具	○Sキャビ同開扉型下取用	○Sキャビ同開扉型下取用	HI-M109KSS-W9							
軌務室内部長ブース書庫用天板	○Sキャビベース	○Sキャビベース	HIA-M0690DB-W9							
	○S天板	○S天板	HTRA-0281T-71							

品名、他	参考製品名	商品規格	同等品のサイズ	同等品の形状	同等品の色系統の種類	同等品の材質	同等品の品質	同等品カタログのページ	備考	適合
執務室内書庫	●Sキャビネットオープン棚型	H1-M105QLS-W9								
執務室内書庫用器具	●Sキャビネット	H1A-M0600BA-W9								
"	●S天板	H1RA-029TT-71								
プリンター台下書庫	●Sキャビネット引戸型下取用	H1-M060RCS1-W9								
プリンター台下用書庫用器具	●Sキャビネット	H1A-M0600BA-W9								
"	●S天板	H1RA-029TT-71								
データ管理筐体	●Sキャビネット引戸型下取用	H1-M060RCS1-W9								
データ管理筐体書庫用器具	●Sキャビネット	H1A-M0600BA-W9								
"	データ保管筐体	H1RA-029TT-71								
●執務デスク・チェア										
執務室内補助用器具	インターリンクR片面単独型	CLR-244ES-W9W9								
"	インターリンクR片面スタート	CLR-244SES-W9W9								
"	インターリンクR片面エンド	CLR-124EES-W9W9								
執務室内補助用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-167AVH1W9A3								
部長・室長用執務用机	CZR両袖机	CZR-167BAC-9W9								
部長・室長用執務用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JWH1W9A3								
研究員用執務用机	CZR片袖机	CZR-147XBC-9W9								
研究員用執務用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157AVH1W9A3								
●データ管理室										
データ管理室用机	CZR平机LL脚	CZR-127HAC-9W9								
データ管理室用椅子	ノートチェア可動肘メッシュ	KJ-157JWH1W9A3								
●他家具										
郵真室内ミーティングテーブル	ホバー1面アジャスター角型	DDJ-157HNTA-1R								
【3F】										
<国民福祉・栄養調査作業室>										
スライド式書庫 (2層式)	●Sキャビネットタイプ	H1T-26HML-W9								
"	●Sキャビネットタイプ	H1T-21HML-W9								
"	シンキャビネット用後列引戸	H1AP-219DCSH-W9								
スライド式書庫用器具	スライドキャビネット用ロック右	H1AP-SLR								
"	スライドロック50取固定金具	ED-XR-45								
パソコン用デスク (平机)	インターリンクR片面単独型	CLR-246QLS-W9W9								
"	インターリンクR片面単独型	CLR-146QLS								
"	インターリンクR片面単独型	CLR-288QLS								
パソコン用デスク器具	インターリンクRダクトカバー片	CLR-240EM								
"	インターリンクRダクトカバー片	CLR-140EM								
"	インターリンクRダクトカバー片	CLR-280EM								
パソコンデスク用椅子	ノートチェア固定肘メッシュ	KJ-166LV								
<総務部>										
氷点庫パネル	FZRパネルクロスパネル	FZR-0815AR-W9L9								
"	FZRパネルクロスパネル	FZR-0915AR-W9L9								

品名、他	参考品名	商品規格	同等品のサイズ	同等品の形状	同等品の品名	同等品の材質	同等品の品名	同等品のカタログのページ	備考	適合
次長部パネル用金具	F Z Rパネル用継ぎ90°ポスト	FZR-15US-90								
"	F Z R固定金具	FZSR-PF								
(2) 付帯工事等関係										
<2Fリーダ検査室>										
リーダ管理室(3室) 間仕切り	ランマ窓きオールパネル	FCV-0920PP								
"	ランマ窓きオールパネル	FCV-1230PP								
リーダ管理室内ドア	ランマ窓き片開きドアパネル(スリット窓付)	FCV-0930D0S								
共用会議室間仕切り	ランマパネルオールパネル	FCV0930PP								
"	ランマパネルオールパネル	FCV-1230PP								
設置用器具	FCV 備部支柱	FCV-30JA								
"	FCV 3WAY 支柱	FCV-30JE								
<3F研究開発推進室>										
共用会議室、室内間仕切り	FCVランマ窓きオールパネル	FCV-09270P								
"	FCVランマ窓きパネル	FCV12270P								
共用会議室内ドア	FCVランマ窓き片開きドア(スリット窓付)	FCV-0930DS								
設置用器具	FCV 備部支柱	FCV-27JA								
"	FCV フリー端部	FCV-27NB								
"	FCV L 型支柱	FCV-27JD								
"	FCV 3WAY 支柱	FCV-27JE								
コンセント張り替え工事										
<研究室>										
保管庫内間仕切り	FCVランマ窓きオールパネル	FCV-09270P								
"	FCVランマ窓きパネル	FCV12270P								
進入防止バー	FCV L 入防止バー	FCV-38B								
保管庫内用ドア	FCVランマ窓き片開きドアパネル(スリット窓付)	FCV-09270DS								
設置用器具	FCV 備部支柱	FCV-27JA								
"	FCV フリー端部	FCV-27NB								
"	FCV L 型支柱	FCV-27JD								
"	FCV 3WAY 支柱	FCV-27JE								
<年主幹室>										
主幹室内間仕切り	FCVランマ窓きオールパネル	FCV-12270P								
"	FCVランマ窓きオールパネル	FCV-09270P								
主幹室用ドア	FCVランマ窓き片開きドア(スリット窓付)	FCV-09270DS								
設置用器具	FCV 備部支柱	FCV-27JA								
<3F研査室>										
研査室用間仕切り	FCVランマパネルオールパネル	FCV-0930PP								
"	FCVランマパネルオールパネル	FCV-1230PP								
研査室用ドア	FCVランマ付オールパネル継ぎドア(スリット窓付)	FCV-0930PDS								
設置用器具	FCV 備部支柱	FCV-30JA								
"	FCV L 型コーナー支柱	FCV-30JD								

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

アフターサービス・メンテナンス体制証明書

弊社は、弊社取扱いの「国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式」のサービス体制に関して、下記の通りのアフターサービス・メンテナンス体制を整えており、日常のご使用に支障の無いよう、迅速に対応できる体制を整えていることを証明致します。

記

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

↓

【販売（代理）店】 商号又は名称

住所、TEL、部署名

↓

【製造会社】 商号又は名称

住所、TEL、部署名

※調達物品ごとの各製造会社ごとに記載すること。

以上、通常・緊急時の連絡先

住 所

商号又は名称

及び代表者氏名

印

入札書

件名 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式

金 _____ 円也

入札説明書に定める各事項を承諾のうえ、上記の金額をもって入札します。

令和 年 月 日

(競争参加者)

住 所

称号又は名称

代表者職氏名

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

記載要領

入 札 書

1. 入 札 件 名 ○○○○○○○○○

2. 入 札 金 額 ¥ _____

入札説明書に定める各事項を承諾のうえ、上記の金額をもって入札
します。

令和 年 月 日

(競争参加者)

住 所 【記載要領】(2)及び
 (3)の「例」参照

氏 名

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

【 記 載 要 領 】

(1) 競争参加者の氏名欄は、法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名を記載すること。

(2) 第1回目の入札書は、契約権限を有する代表者本人又は契約権限を年間委任された代理人の氏名、印にて作成すること。

「例1:契約権限を有する代表者本人の場合」

(競争参加者)

住 所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□

代表取締役 △△ △△ 印

「例2:契約権限を年間委任された代理人の場合」

(競争参加者)

住 所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□

代表取締役 △△ △△

代理人

住 所 大阪市〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□ 大阪支店

大阪支店長 △△ △△ 印

- (3) 第2回目以降代理人(復代理人)が入札する場合は、入札書に競争参加者の所在地、名称及び代表者氏名と代理人(復代理人)であることの表示並びに当該代理人(復代理人)の氏名を記入して押印すること。

「例1:契約権限を有する代表者本人の代理人の場合」

(競争参加者)

住 所 大阪市○○○○○○○○

氏 名 株式会社 □□□□ 大阪支店

代表取締役 △△ △△

代 理 人 ○○ ○○ 印

「例2:契約権限を年間委任された代理人が代理を選任した場合」

(競争参加者)

住 所 東京都○○○○○○○○

氏 名 株式会社 □□□□

代表取締役 △△ △△

復代理人 ○○ ○○ 印

- (4) 記載文の訂正部分は、必ず訂正印を押印すること。
- (5) 落札決定にあたっては、入札書に記入された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか非課税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記入すること。
- (6) 工事、製造、役務、複数の物品等については、入札金額の積算内訳を入札書に添付すること。

封筒記載例（入札書のみ入れて下さい。）

（表面）

令和〇〇年〇月〇日 開札

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

入札書在中

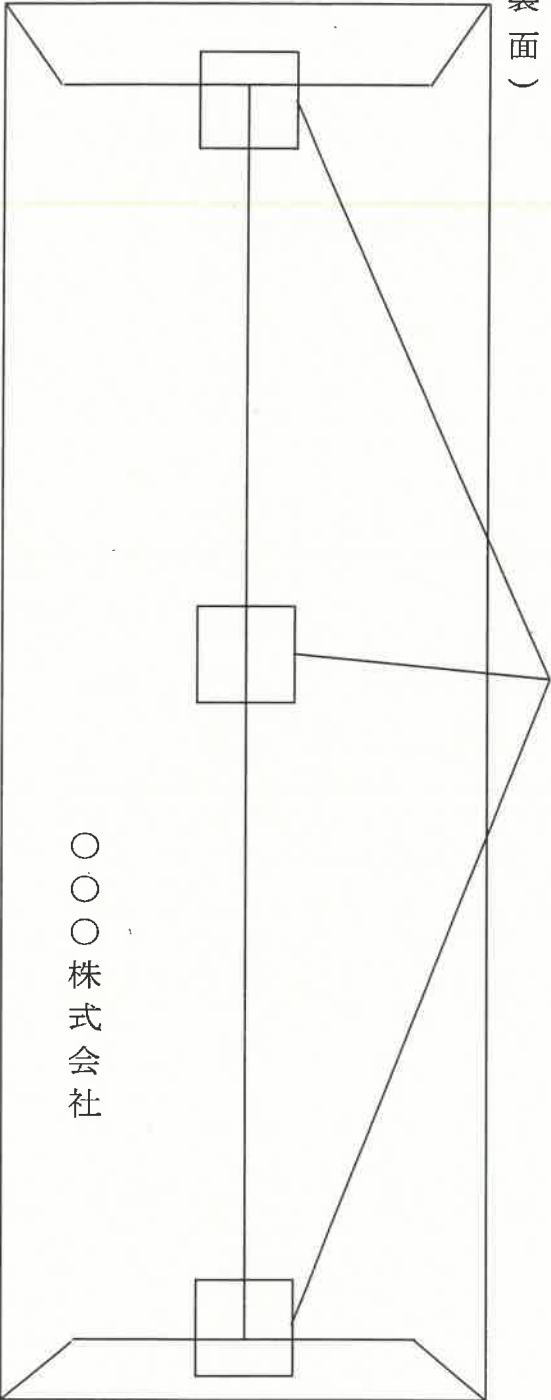
契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

※氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記入すること。

御社代表者印（3ヶ所）

（裏面）



入札辞退届

件名： 国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式

上記の入札件名について、都合により辞退します。

令和 年 月 日

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

入札者

住所

氏名(社名)

委任状

私は、
を代理人と定め、下記のとおり委任いたします。

記

委任事項

令和4年10月21日開札 件名「国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式」の競争入札に関する一切の権限を委任いたします。

代理人

氏名

印

令和 年 月 日

委任者

住所

商号又は名称

代表者職氏名

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

年間委任状

私は、下記受任者を代理人と定め令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間における 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 との下記事項に関する権限を委任します。

記

- 見積、入札及び契約の締結に関すること。（契約の変更、解除に関することを含む）
- 契約物件の納入及び取下げに関すること。
- 契約代金の請求及び受領に関すること。
- 復代理人を選任すること。
- 共同企業体の結成及び結成後の共同企業体に関する上記各項の権限。
【工事契約以外の場合は除く】
（ただし、3については、上記期間満了日の翌々月末までとする。）

令和 年 月 日

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

委任者

本社・本店所在地
商号又は名称
代表者職氏名

印

受任者

支店等所在地
商号又は名称
代表者職氏名

印

(事務連絡)

件名：国立健康・栄養研究所移転に移転先における執務室等整備業務一式

ご担当者連絡先及び質疑書について

「ご担当者連絡先」及び「質疑書」は、期日までに下記メールアドレス宛てに電子媒体（電子文書ファイル）で提出をお願いいたします。

〒162-8636

東京都新宿区戸山1-23-1

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所 総務部健栄研会計課

提出先メールアドレス eiken-kaikai@nibiohn.go.jp

期限について

ご担当者連絡先・質疑書 : 令和4年10月3日(月) 17時00分まで
競争参加資格確認関係書類 : 令和4年10月14日(金) 17時00分まで
入札書 : 令和4年10月20日(木) 17時00分まで
開札日の日時 : 令和4年10月21日(金) 14時00分

入札参加改善に向けたアンケート

案件名	国立健康・栄養研究所移転先における執務室等整備業務一式
公告種別	一般競争入札
すべての事業者様にお伺いいたします。 該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> をお願いいたします。	(質問)入札公告日又は説明会の日から入札書・提案書等の提出期限までは適切でしたか <input type="checkbox"/> 1 特に問題はなかった <input type="checkbox"/> 2 期間が短かった (具体的な必要期間: _____)
参加(応募)頂けない事業者様の理由をお聞かせください。 該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> をお願いいたします。	<input type="checkbox"/> 1 競争参加資格の等級が、自社の参加資格と一致していなかった。 <input type="checkbox"/> 2 説明書をみても業務内容、業務量、求められる成果物、審査基準が分かりにくく、判断できなかった。 <input type="checkbox"/> 3 業務内容に一部扱えない業務があった。 (具体的業務: _____) <input type="checkbox"/> 4 参加しても価格の優位性がなく受注見込みがないと判断した。 <input type="checkbox"/> 5 求められる業務実績の要件が厳しかった。 (厳しいと考えられた業務実績: _____) <input type="checkbox"/> 6 業務の履行期間が短く、期日までに成果物を納品できない可能性があった。 <input type="checkbox"/> 7 業務内容が多岐にわたるため、必要な技術者・要員を確保するには時間が不足している。又は発注ロットが大きすぎて、必要な人員等を確保できないと判断した。 <input type="checkbox"/> 8 入札公告(公示)又は説明会の日から入札書・提案書等の提出期限までの期間が短かった。 <input type="checkbox"/> 9 その他:自由記載 (_____)
補足 【すべての事業者様・自由回答】	仕様書等に改善すべき点があれば教えてください。
ご意見・ご要望 【すべての事業者様・自由回答】	
事業者名(任意)	
ご担当者(任意)	
ご連絡先(任意)	

ご協力頂きましてありがとうございました。